

商

況

販 賣 旬 報 第 238 號 昭 和 8 年 8 月 12 日

製 鐵 所 販 賣 部

10、11 月積先物協議會 (2 圓上げ)

月日場所 8 月 10 日 東京清水ビル

出席者 4 社、東西問屋及製鐵

議 事 10、11 月積當所先物賣出に關する件

買手希望としては、外注高なるも國內事情は一般鋼材界として賣行不振に基く沈淪状態なるを以て大型物のみ此欄外に置くを得ざることゝ爲替の變調も豫期せらるゝを以て今月も据置きにせられたしとの事であつたが、餘りに外注と懸絶せしむるゝを以て今月も据置きにせられたしとの事であつたが、餘りに外注と懸絶せしむることゝも大型物に一抹の不安を誘ふ原因となることと考へらるゝ故、僅少にても値上げて外注追従の意味を表明するを至當とし、今月は 2 圓上げと決定した。

10、11 月積先物協議會

品 種	入電沖着	河岸着値段 (爲替 1/2-%)	希望	決定	備 考
角 鋼 ベース	£ 5-5-6	¥ 113.80	100	102	2 圓上げ
平鋼(本所分野)	5-5-6	113.80	100	102	"
大型山形鋼	5-6-0	114.22	99	101	"
工 形 鋼	5-0-0	109.29	95	97	"
溝形鋼(吋寸法)	5-14-0	120.79	108	110	"
" (耗寸法)	5-1-3	110.31	95	97	"
丸 鋼 ベース	£ 5-5-6	113.80			
" 9mm	5-18-0	124.07			
中小型山鋼形	5-5-6	113.80			
鋼板 6mm 以上	6-14-3	137.43			
" 4.5mm	6-18-0	140.51			
" 3.2mm	7-1-9	143.59			
" 2.3mm	6-18-0	147.50			
" 1.6mm	7-2-0	150.64			
黒 薄 鋼 板	£ 12-5-0	252.51			
鋳力板 170 lbs	1-15-3	31.16			
" 100 lbs	0-19-3	17.00			

數量は申込を見たる上決定すべしとの事であつた。

8、9、10 月積小型山形の申込と引受—申込 900 吨

前月の小型山形は遂に刀折れ矢盡きて賣出中止に終るの已むを得ざる状態に立到つた。然し 1 箇月の休養をしての恢復と旁々値段關係も加味されて漸く 7、8 月積程度までの健康状態となり 900 吨の申込となつた。然し之は前述の様に値頃觀と云ふ不自然な素因も含有されて居るので今日此際此の申込が必しも今日の市場の實際の要求と判斷するには餘りに早計ではあるまいか。

共販も市場も其後の推移に對しては冷靜な批判に依つて行くべき途を見極める必要であらう。此申込は其儘引受と決定した。

小型山形鋼 8、9、10 月積申込及引受明細

場 地	製鐵所	申 込				引 受			
		申 込		引 受		申 込		引 受	
		噸	石	噸	石	噸	石	噸	石
東 大 名 其	京 阪	655	295	950	123	295	418		
	古 屋	260	227 1/2	487 1/2	147	227 1/2	374 1/2		
	他	73	47	120	21	47	68		
	計	21	30	51	9	30	39		
計		1,009	599 1/2	1,608 1/2	300	599 1/2	899 1/2		

7 月中三港輸入概況—情勢不變

大陸では本年 3 月頃既に日本向商談の減退が傳へられてゐたし本邦鐵鋼界の諸事情も無條件に輸入に走る事を許さないものがあつたので 7 月に入れば當然輸入は減少するとの意見が多かつた。然る處 7 月中の三港輸入は何と 4 萬 3,500 吨で前月よりも 1,000 吨以上の増加、本年最高の數量と云ふ豫想外の状態となり其の輸入傾向も不相變市場向の品物が多く近來輸入界注視の的となつてゐる等山は 1,000 吨鋼板 0.7mm 以上は 3,000 吨増加し丸鋼に至つては昨年中の合計より 2,000 吨多く一昨年の合計に比適する 9,000 吨と云ふ驚異的數量となつた。平鋼は前月のやうに突飛な數量とはならなかつたが之れ又從來とは桁違ひの數量、角、不等山、溝形も共に需要の域を遙に超へて輸入情勢不變たりの感を深からしめてゐる

誠に一寸先は闇の世の中である。昨年迄は誰が今日の此の傾向を發見したであらう、次に昨年と今年の比較増減表を掲載してをいたが是れに依つて其の變化の跡を知り併せて現状を考察して戴き度い

本年及前年上 7 ケ月間増減

品 種	累計増減	1 ケ月平均増減
丸 鋼	+	2,528
角 鋼	+	336
平 鋼	+	897
等 山	+	2,405
溝 形	+	358
工 形	+	203
鋼 板 (0.7mm 超)	+	57
計	+	6,633
鋼 板 0.7mm 以下	-	431
力 條	-	33
鐵 軌	-	193
線 材	+	683
シ ー ト	-	688
パ イ リ ン	-	35
鋼 管	+	458
其 他	+	239
計	+	13,064

備考 (十)は本年増加したもの (一)は本年減少したもの
注意 線材は前年は供托品を含まず。其の數量未調査に就き本月の累計表に従ひたれ共若し供托品を前年分に加へれば線材も亦(一)となるものと考察さる

2、今月の輸入を品種別に眺めれば 丸鋼の 9,000 吨は昨年及一昨年の各 1 ケ年間を通じての輸入數量に比適し 1 ケ月の輸入數量としては昭和 3、4 年の輸入最盛時のそれに劣らぬものである。前月よりは約 4,000 吨増加してゐるが之れは大阪、横濱が各 2,000 吨宛増加したからである。増加率から見れば今月も亦横濱が最高で神戸は少量ではあるが矢張減退を續けてゐる。

市場向の物としては細丸、1,500 吨、ベース丸 3,000 吨、中太丸 3,000 吨、太丸 700 吨である。其の他 700 吨は特殊品で例に依り神戸の大部分と横濱の一部がそれであり大阪は全部市場向の物であつた。

角、平鋼は前月に比しては稍減少したが 角鋼は 800 吨、平鋼は 2,000 吨以上で角、平としては非常に多い數量であり其の内容は復丸鋼と同じく大部分が市場向で其の多寡も大阪、横濱、神戸の順である。

等山 6,500 吨は全部が思惑品で其の品種も小山 1,000 吨、中山

3,700 吨、大山 1,800 吨と各種に及び不等山も珍らしく 1,000 吨以上が輸入され中型 500 吨、大型 700 吨、而も何れも思惑の跡歴然火の手は遂に此處まで擴がつたと見られてゐる。此の次には何處に飛火するのであらう。

保税と云ふ氣掛りなものはあるが速報に現れた處から推測すれば恐らくは飛び移るものも種切れで是れを最後に愈々火勢は衰へるのではあるまいか、是非そうであつて欲しいものである。溝形は神戸には無く横濱と大阪で計 1,200 吨が輸入されてゐるが其の全部が問屋さんの倉庫に納るものと云はれてゐる。

鋼板 0.7mm 超は遂に 1 萬 5,000 吨を突破し本年累計に於ては 5 萬 2,000 吨で前年同期累計の 10 倍 1 ケ月の平均數量 6,600 吨となつて其の猛勇？ 振りを表して居る。神戸に 2,000 吨の内 1,500 吨は造船材料であるが大阪も横濱も大部分は思惑で三港計中板 6,200 吨、厚板 6,300 吨がそれである。

其の他の品種即ち鋼板 0.7mm 以下、鉄力、軌條、線材、シートパイピング、鋼管及其の他は何れも變化少く其必要に應じて多少起伏を畫くに止つてゐる。

ブラッセル齋藤囑託通信

7 月 13 日發信 愈々暑中休暇期に入りたと倫敦經濟會議の決裂米弗及英磅爲替相場の下落等にて市況は一層沈靜に相成り候メーカー買入一同總見送り姿と相成り候。今秋 10、11 月の交迄は此儘推移するものと存ぜられ申候相場は共販機關の協定値段に釘附に御座候

7 月 20 日發信 市況の暑中休暇に入りたと引續き政況案じ等にて閑散を極め居るも共販機關の結成に萬事に將來に對し樂觀材料となり秋季休暇を待ちて愈々景氣出るならんと申居候

東 西 市 況一軟調 不止

7 月の來勤にかなりの期待を懸けられて居たものが全然之を裏切つて極端な賣行不振に直面して市場は若干周章氣味で 8 月に入ると共に市場益々閑散、需要と云へば全く當用買入に留まり總て買控へと見られ、只地方筋が貧弱なインフレの影響と見られるものが農繁期に不拘ボツボツ出て居る位が關の山で全般に弱含みを傳へられて居る。

東 京 市 況

丸 鋼 丸鋼組合の「若干の安値」は愈々擴大されて申合せ 95 圓は遂に有名無實となつて滔々たる安値觀に押され成行としてさへ 90 圓臺危ふしと傳へられて居るので見積物など當然 86、7 圓を唱へられ然も買手をして先行の不安による買控へを刺戟して落ち着く先も今の處見當が付かぬと見られて居る。只東西の聯合會が成立すると云ふ噂に若干の期待は持つて居る様ではあるが、現在は大きな好影響もないと見られて居る。

中丸以上は珍しくも西路の駢りの報を入れたが東京には利かず抑目と云はれて居る。

角、平鋼 角は 38 などが前旬と同様品薄に上伸を見てゐるのが寧ろ例外で概觀して丸のお附合によつて角、平共大なる希望も繋がれては居らない模様である。

型 鋼 ベース山型は日を経るに従つて愈々外注入荷の重荷を感じ初め、今迄の様な安値漁りも跡を絶ち賣脱けに腐心し、已に 90 圓の賣物さへ現はれたと云はれて居る、大型物一般は氣持としては荷動きが無い爲め何となく氣重い様に云はれて居るが相場としては現はれる處は前旬と大なる變化も無い處を見ると之は市中の手持薄に基因するもので、要するに値段の調節も自然の數量に據るが一等

力強いもので、小手先の値段の上げ下げや、貧弱な思惑では大勢は動かさないものと思はれる。

鋼 板 中板類の舶來と④の値開きは益々甚だしく 5、8 圓は違ふ様である、之は勿論當所品の優秀にも依るが一面今迄使ひ込んだ④品が品薄な爲めの現像と云ふことが出来よう。1.6 は舶來の聲に小甘く 2.3 は前旬同様品薄に確り 3.2 は手持は相當多いが大手筋が安賣せぬ爲めどうやら保合を續け 6.0 以上の厚板は舶來も實に豊富な處へ今旬に到つて中山製鋼所の製品が市場進出を傳へられて一層の弱氣を煽つて居ると云はれて居る。

大 阪 市 況

丸 鋼 夜明けの郊外には早や初秋らしい爽涼の氣がしみり深まつて來たしつとりと露ばんだ草も伸びきつて堤の細路を越す草刈人の草鞋はしめて清冽な緊張をもたらし——これはこのごろの自然の情景であるがこの秋に對して期待をかけて居た我鋼材市場はどうであらうか。依然として夏枯の場面を持続し緊張すべき初秋の聲音すら聞えて來ない有様と云はれ、相變らず伸鐵品の壓迫をうけ本月に入りてより又復軟弱なる氣配を示すに至つたようである。市中在庫は豊富なる所へメーカーよりの荷廻り順調なため二流問屋筋では金融の關係上ストックを安値に處分する向きもあり従つて相場は別表の如く先旬來 1、30 錢方下押した模様である。

6mm、8mm は市中伸鐵品の在庫豊富にて恰も伸鐵品の獨占市場の觀あり従つて相場はベース物を幾分下廻つてゐるやうである。9mm は賣行弗々乍ら當所品の出廻り良好に加へて伸鐵品の滞貨甚しく相場は 8 圓 70 錢搦みと云はれ 12mm も亦伸鐵品のため遂に 9 圓臺割れとなつた。ベース物は賣行香しからざる所へメーカーよりの積出旺盛なためストック漸増の態といはれ相場は依然ジリ安歩調を不改。中丸は共販よりのデリバリ不順調なため定尺物の輸入品も順次消化されて氣配は茲許小駢りと云はれてゐる。太丸は 12 圓と變らず。

早 け れ ば 泊 ら ざ し 悔 や 天 の 川

角、平鋼 角鋼は特筆すべき材料はないが既報の如く中形ものは相變らず市中品掠れて 10 圓以上を唱へられてゐる。其他のものは 9 圓 3、50 錢見當である。平鋼は日用品であるので荷動きは相當ある様子で目下手當薄の所から氣配は強含み保合と云はれ 3" 幅以上のものは市中極端なる品掠れて 9 圓 30 錢以上を唱へられてゐる。

型 鋼 小形アングルは伸鐵品並に當所積遅れ品の入荷あり賣行捗々しからざる所から市中ストック漸増の態と云はれ従つて相場は頭重い。3mm 厚は 10 圓 2、30 錢、5×40 は 9 圓 80 錢搦みを唱へられてゐる。中形アングルは弗々賣行あるも入荷も順調なる所から依然夏枯れの場面を呈し相場も 6 圓 5、80 錢を小往來し東京の軟勢を眺めて不訝。大形アングルは 10 圓以上を唱へられ手堅く保合つてゐる。チャンネル並にジョストは引續き堅調を辿り寸法によりては品掠れてに相當な高値を唱へられてゐる。

鋼 板 1、2 中板は目下の處市中在庫狀態不明にて少量の荷動きに對しても神經過敏で相場は小浮動を續け賣買共氣迷裡に推移してゐる。厚板は共販よりの荷廻り不良なりしたため秋の需要期を期待してゐるが最近にアウトサイダーの積極的市場進出のため氣配は軟勢に轉じ賣買共日和見的態度を持してゐる。

線 材 先旬來約 1 圓方引締つたやうである。この原因は種々あるが市中品薄其他製品の輸出旺盛等のためと見られてゐる。然し内地の取引はまことに寥々たる有様であり四圍の事情からして目先

大して期待は望めまいと見られてゐる。

鉄力板 爲替の軟調を移して引續き小堅い成行を示してゐるが四圍の環境からして樂觀は禁物とされてゐる。

販 賣 旬 報 第 239 號 昭和 8 年 8 月 22 日

製 鐵 所 販 賣 部

刮目を要する上半期の供給

曰く 7 月より爆發すべし。曰く 9 月より釐轉すべし。曰く來年 2 月は轉機なり等々、街の豫言者は己がじし其信ずる處に従つて言を爲すが、其根本觀念は大體に於て例の「信念」に據るものであつて、甚だしきに至つては神のお告げと云ふ古典的なものさへある。然し其信念を解剖して見ると漠然たるものであるが、供給の増減を考慮に入れぬ需要の増加を豫期しての概念が其言を爲さしむるものである。

需要の増加とは何を云ふか、之れは何遍も同じ事を繰り返すのであるが、匡救豫算、軍需品の激増、造船材料の増加或は新興滿洲國の急需を指すもので、常識からすれば當然勃然として現はれなければならぬ理窟のものであるが現在までの實狀では市場方面には寔に微溫的で一向表面化して來ぬ故此出現を 7 月と云ひ 9 月と云ひ或は來年 2 月以降と計算したものであらう。

現在に於ける需要の狀況は前述の通り理論上は激増を豫期されながら之を數字的に表現することは困難であるが、供給は之と異り一目瞭然たるものがある。別表 8 年上半期の供給は本年は特に重要視せらるべきものと考へたる爲め急遽整理したので絶対に正確とは保證し得ぬが決して大勢を誤らしむるものではないから、巧遅より拙速を尊んだ譯である。只斯ことは萬無一事とは信ずるが時に巷間耳にする様な不正確な報告があつたとすれば其責任までは到底負ひ兼ねるものである。是も何時も斷る言葉であるが、是等の表を読む際次の二件を御考慮に入れられたい。

1、伸鐵の生産は加へてない事 2、輸出も差引いて無い事

今度の表は次の 3 表から成つて居る。

1、(第 1 表)「過去 3 ケ年上半期供給高比較表」

上半期だけ 3 ケ年拾つて來て比較したもので決して 1 ケ年の比較ではない。

2、(第 2 表)「6 年上半期を 100 としたる 7、8 年上半期の 100 分率對照表」此は増減の趨勢を觀察する爲に記録したものである

3、(第 3 表)「昭和 7 年下半期供給高表」

7 年上半期から一足飛跳びに 8 年 上半期を見たのでは波瀾の多かつた其中間の推移が不明である爲め 7 年に限つて特に 下半期を記述したのである。先づ第 1 表より眺めて見よう。

1、總 計 最下欄の數字を見ると 8 年上半期は約 140 萬噸で、前年同期の約 107 萬噸、前々年同期の 85 萬噸に比し格段の増加を示して居る。日本に於ける最近の鐵鋼の需給を見ると昭和 6 年が摺鉢の底の様なもので 7 年は其前々年の 5 年と似通つた數量となり本年も上半期だけから判斷すると最高峯であつた其又前年の昭和 4 年に匹敵しうである。

昭和 3、4 年の中間景氣の折と今回の事情とは如何に其需要狀態を異にするか。此の判斷が將來に對する各自の硬軟意見の分歧點となるもので本年上期の此 140 萬噸も見入る人の主觀の相違から或は過多と判ぜられ、或は過少と斷ぜらるゝであらう。

2、縦の品種別 各品種別に細部に亘つて研究する事は到底許されないから、之れは讀者の御判讀に委して簡單に主要なものだけに就て書いて見る。

條鋼の部。小計で比較して見ると本年は 55 萬噸と云ふ未曾有の多量で最底の 6 年殆のんど倍數に近いもの前年同期より 12 萬噸も増加して居る。其内最も増加を示したのはやはり丸鋼で流石鋼材界の王座を誇るだけの事はあるが、それだけに丸鋼は是非自重して欲しいものである。此分では丸鋼も漸く「1 ケ年 50 萬噸」と云ふ昔の常識を超過しうである。

等山ベースが現在市場で 90 圓、89 圓など唱へらるゝは或は此 10 萬噸と云ふ激増が齎した難有からぬ賜ではあるまいか。

溝形や工形が現在こそ大部先物でカットされて居るが、此表で見れば昨年末より本年初めの大量受注が製作されて斯る數量となつたもので、之も昔の溝、工「5、6 萬噸」と云ふ常態までは増加しうである。要するにあれだけカットされても市場に出る數量は相當増加して居るから餘り大なる期待を持つのも誤りの様にも感ぜられる。

鋼板の部。鋼板は小計の欄の比較は内容の性質上餘り價値が無いから止めて、内容の個々に就いて見ると 0.7 mm 超は、前年々々の同期に比し 11、2 萬噸の増加である、半期でこれだけだから月割にして見ると月々 2 萬噸位づゝ増加したので、寔に驚異的激増と云はねばならぬ。此厚板こそ單に此數字だけを以て論じたのでは意味をなさず當然官民別の販賣高を比較せねばならぬが色々の事情で今回は只これだけに止めて置く。

0.7 mm 以下は 1、2 月の交までは可なり需要も旺盛を極め且つ最近特に輸出物もある様子なのに拘はらず表面に現はれた此數字は之等の事情に逆行して決して増加して居らぬのは一寸奇異の感じもし疑問を生じ、從つて何とも判斷し兼ねるので、こう云ふ處がやはり魔物の本性かも知れぬなどと云ふて誤魔化すより外無いが、恐らく之は筆者の非才の然らしむる處で、之には勿論確然たる理由はあるのであらう、大方の指教を仰ぐ次第である。

珪素鋼板は階段的に規則正しく増加の傾向を辿つて居るのが目に付き、本年は 6 年の 2 倍以上に達した。之は電氣機械類の需要のカーブを示すものと判斷して間違ひあるまい。

鉄力も其需要方面から想像して相當の増加の豫想に難くは無いが將して斯る急劇な供給が需要に添ひ得るか疑問の餘地はある、然し前年下半期の延長として考へればさまで恐怖するにも當るまい。

軌條の部。之も小計を除いて重軌條から見て行くと今年上半年は寧ろ減少の道程を辿つて居る。然し之は必ずしも需要が減少したのではなく、製鐵所が他鋼材の製造に追はれて鋼塊の關係上延ばし得るものは成べく延期したのが其主要な原因と思はれるから、下期に入つてからは増加するものであらう。

輕軌條は豫想の通り匡救豫算等の影響に依つて益々需要が増加したが、供給も之に伴つて 7 年同期に比し 1 萬噸も増加した。

雄の部で外輪、車軸は他鋼材の様に思惑の對稱となるものでなく且つ需要としても掌を翳す様な激増は考へられぬから斯る穩健な供給増となるのではあるまいか。

線材の需要は今迄「1 ケ年 24 萬噸」と云ふ處であつたが、此上期だけから推論すると本年は 30 萬噸以上になりうである。之れには近來特に旺盛な輸出も含有されて居るから至當の様に考へられぬ事もないが、攝理はよくしたもので下期の需要から判斷して此數量は相當減少される様である。

供給者別に觀察して見る。製鐵所は前年に比し 10 萬噸に近い増加を見た。それなら何が増加したか、條鋼で 5 萬噸、鋼板類で 4 萬噸、其他で 1 萬噸と云ふ處である。

(第1表) 過去3ヶ年上半期

區 分 品 種		製 鐵 所			民 間		
		6 年	7 年	8 年	6 年	7 年	8 年
條鋼	丸角平	27,811	31,901	52,502	107,575	150,197	186,949
	邊山形	2,890	11,766	11,373	1,571	2,702	12,087
	等邊山形	7,973	10,841	9,403	9,491	14,728	19,524
	不工溝	31,109	27,968	41,408	31,498	40,489	52,814
	シートのパイピング	14,560	11,767	15,447	3,907	4,117	5,850
	フープ(スケルプを含む)	17,333	19,844	22,090	—	—	—
	其小計	13,945	16,569	26,750	—	—	—
	鋼板 0.7mm超	7	5,115	2,610	—	—	—
	〃 〇.7mm以下	—	9,315	720	—	—	—
	珪素鋼板	5,519	439	2,178	4,518	6,059	835
鋼 板	珪素鋼板	121,147	145,525	184,481	158,560	218,292	278,059
	力板	68,503	55,717	90,003	82,273	78,946	122,772
	ユニバーサル平鋼	18,953	15,905	12,895	104,340	122,526	115,401
	其小計	2,124	3,176	6,781	—	—	—
	鋼板 0.7mm超	1,620	1,105	1,687	—	—	—
	〃 〇.7mm以下	13,282	16,977	17,776	—	—	—
	珪素鋼板	4,152	1,768	2,174	—	—	—
	力板	—	—	2,669	—	—	—
	ユニバーサル平鋼	108,634	94,648	133,985	186,613	201,472	238,173
	其小計	47,564	94,460	90,819	—	—	—
軌條及 附屬品	重軌	5,314	7,744	18,063	654	—	—
	輕軌	4,675	1,751	6,822	—	—	—
	小計	57,553	103,955	115,704	654	—	—
	軸材管他	2,370	1,900	2,810	2,741	4,440	6,045
外線鋼 其小計	輪、車	48,079	53,712	58,154	41,076	49,131	72,089
	軸材管他	—	—	—	29,149	47,943	62,150
	總計	996	2,934	2,615	744	1,332	11,328
總 計		338,779	402,674	497,749	419,537	522,610	667,844
1ヶ年總計		663,026	838,723	?	896,341	1,052,739	?

(第2表) 昭和六年上半期を基準とせる 7、8 年上半期の百分率對照表

區 分 品 種		製 鐵 所		民 間		內 地 生 產		輸 入		合 計	
		7 年	8 年	7 年	8 年	7 年	8 年	7 年	8 年	7 年	8 年
條 鋼	丸角平邊等邊山形鋼	114.7	188.8	139.6	173.8	134.5	176.9	132.5	349.7	134.4	181.5
	鋼	407.1	393.5	172.0	769.4	324.3	525.9	198.1	477.7	311.9	521.2
	鋼	136.0	117.9	155.2	205.7	146.4	165.6	229.4	412.0	154.6	190.0
	鋼	89.9	133.1	128.5	167.7	109.3	150.5	—	—	111.0	167.5
	鋼	80.8	106.1	105.4	149.7	86.0	115.3	317.1	601.1	89.3	122.3
	鋼	114.5	127.4	—	—	114.5	127.4	61.7	5.5	109.9	116.8
	鋼	118.8	191.8	—	—	118.8	191.8	80.2	170.0	117.3	191.0
	鋼	—	—	—	—	—	—	142.2	17.1	208.9	51.2
	鋼	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	鋼	8.0	39.5	134.1	18.5	64.7	30.0	440.9	150.1	80.0	34.9
鋼 板	小計	120.1	152.3	137.7	175.4	130.1	165.4	348.2	553.0	142.4	187.2
	鋼板 0.7mm 以下	81.3	131.4	96.0	149.2	89.3	141.1	150.3	1,299.3	90.8	168.6
	珪素鋼板	83.9	68.0	117.4	110.6	112.3	104.1	226.0	22.1	116.4	101.1
	鋼板 0.7mm 以上	149.5	319.3	—	—	149.5	319.3	145.0	82.8	148.1	243.2
	鋼板 0.7mm 以上	68.2	104.1	—	—	68.2	104.1	—	—	70.4	271.1
	鋼板 0.7mm 以上	127.8	133.8	—	—	127.8	133.8	216.1	245.0	180.4	200.0
	鋼板 0.7mm 以上	42.6	52.4	—	—	42.6	52.4	—	—	42.6	52.4
	鋼板 0.7mm 以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	鋼板 0.7mm 以上	87.1	123.3	108.0	127.6	100.2	126.0	207.0	346.7	109.8	145.7
	鋼板 0.7mm 以上	198.6	190.9	—	—	198.6	190.9	130.0	25.5	196.2	185.1
軌條及 附屬品	輕軌	145.7	339.9	—	—	129.8	339.9	82.4	26.7	125.2	276.1
	小計	37.5	145.9	—	—	374.5	145.9	73.7	15.2	38.7	141.3
	鋼	180.6	201.0	—	—	178.6	201.0	114.3	25.1	175.9	191.5
	鋼	80.2	118.6	162.0	220.5	124.0	173.3	47.1	25.2	120.6	166.7
外線鋼 其小計	輪、車	111.7	121.0	119.6	175.5	115.4	146.1	56.6	85.8	100.0	130.3
	軸材管他	—	—	164.4	218.2	164.5	213.2	97.7	66.1	153.1	188.2
	總計	294.6	262.6	179.0	—	245.2	801.3	203.7	414.7	232.0	67.9
總計		118.9	146.9	124.6	159.2	122.0	153.7	168.7	262.4	126.8	164.9

鋼材供給高比較表 (單位噸)

内地生産			輸入			合計		
6年	7年	8年	6年	7年	8年	6年	7年	8年
135,386	182,098	239,451	3,724	4,934	13,021	139,110	187,032	252,472
4,461	14,468	23,460	485	961	2,317	4,946	15,429	25,777
17,464	25,569	28,927	1,915	4,393	7,890	19,379	29,962	36,817
62,607	68,457	94,222	5	1,045	10,663	62,612	69,502	104,885
18,467	15,884	21,297	269	853	1,617	18,736	16,737	22,914
17,333	19,844	22,090	1,658	1,023	91	18,991	20,867	22,181
13,945	16,569	26,750	577	463	981	14,522	17,032	27,731
7	5,115	2,610	7,645	10,873	1,304	7,652	15,988	3,914
—	9,315	720	—	31,757	53,844	—	41,072	54,564
10,037	6,498	3,013	423	1,865	635	10,460	8,363	3,648
279,707	363,817	462,540	16,701	58,167	92,363	296,408	421,984	554,903
150,776	134,663	212,775	3,671	5,518	47,697	154,447	140,181	260,472
123,293	138,431	128,296	4,667	10,547	1,031	127,960	148,978	129,327
2,124	3,176	6,781	1,008	1,462	835	3,132	4,638	7,616
1,620	1,105	1,687	—	36	2,705	1,620	1,141	4,392
13,282	16,977	17,776	19,535	42,223	47,861	32,817	59,200	68,637
4,152	1,768	2,174	—	—	—	4,152	1,768	2,174
—	—	2,669	—	—	—	—	—	2,669
295,247	296,120	372,158	28,881	59,786	100,129	324,128	355,906	472,287
47,564	94,460	90,819	1,726	2,244	440	49,290	96,704	91,259
5,968	7,744	18,063	636	524	170	6,604	8,268	18,233
4,675	1,751	6,822	171	126	26	4,846	1,877	6,848
58,207	103,955	115,704	2,533	2,894	636	60,740	106,849	116,340
5,111	6,340	8,855	238	112	60	5,349	6,452	8,915
89,155	102,843	130,243	31,622	17,889	27,145	120,777	120,732	157,388
29,149	47,943	62,150	5,964	5,825	3,941	35,113	53,768	66,091
1,740	4,266	13,943	809	1,648	3,355	2,549	5,914	17,298
758,316	925,284	1,165,593	86,748	146,321	227,629	845,064	1,071,605	1,393,222
1,559,367	1,891,462	?	242,555	217,957	?	1,801,922	2,109,624	?

(第3表)

昭和7年下半年鋼材供給高表 (單位噸)

區分		7 年 下 半 期				
品	種	製鐵所	民間	内地計	輸入	總計
條鋼	丸角	45,312	134,118	179,430	4,603	184,033
	平邊	6,834	5,619	12,453	836	13,289
	等邊	9,749	11,933	21,682	2,725	24,407
	山形	25,663	41,303	66,966	97	67,063
	不等邊	8,007	5,710	13,717	—	13,717
	溝工	20,446	—	20,446	—	20,446
	シ	18,854	—	18,854	343	19,197
	フ	4,935	—	4,935	2,761	7,696
	其	5,219	—	5,219	15,895	21,114
	小計	909	3,680	4,589	1,169	5,758
鋼板	鋼板	145,928	202,363	348,291	28,429	376,720
	0.7mm	65,784	108,825	174,609	3,270	177,879
	0.7mm以下	12,337	99,895	112,232	533	112,765
	珪素鋼	5,355	—	5,355	1,013	6,368
	鋼力板	1,119	—	1,119	27	1,146
	ニ	17,340	—	17,340	21,246	38,586
	バーサル	626	—	626	—	626
	其	2,198	—	2,198	—	2,198
	小計	104,759	208,720	313,479	26,089	339,568
軌條及 附屬品	重軌	112,319	—	112,319	2,334	114,653
	輕軌	12,728	324	13,052	558	13,610
	繼目	6,671	—	6,671	46	6,717
	小計	131,718	324	132,042	2,938	134,980
外線 鋼其	輪、車	2,364	5,111	7,475	109	7,584
	軸材	51,200	60,753	111,953	10,000	121,953
	管他	—	47,870	47,870	2,542	50,412
總計	計	436,049	530,129	966,178	71,851	1,038,029

條鋼では丸鋼の2萬噸、等山の1萬3,000噸、溝形の1萬噸などが主要なものである。鋼板では0.7mm超の獨壇場で此1品種で3萬5,000噸も増加したのであるが之は説明を要するまでもあるまい。其他では前述の輕軌條が俄然1萬1,000噸も増したが同じ1萬噸でも基礎數量から考へると可なりの激増振りと云へる。

民間はやはり前年に比し14萬5,000噸の増加である。内容を云へば條鋼で6萬噸、其内主なるものは丸鋼の3萬6,000噸、等山の1萬2,000噸、平鋼の5,000噸増である。鋼板は3萬7,000噸の増で之も製鐵所と同様全部が厚板である。

此兩者を綜合した「内地生産」では結局前年に比し24萬噸の増加となつたのである。

此内地生産を横目に見て猛威を振つて居るものに「輸入」の激増がある、上半期の6ヶ月間だけであるが昭和6年の9萬噸、7年の15萬噸に比し實に23萬と云ふ増加振りでである。條鋼類で3萬4,000噸増加して10萬噸に垂んとして居る。棒鋼は論外として6年に絶滅を喜んだ型物類の推移を是非研究して欲しいものである。

鋼板類では内地供給と同様厚板が壓倒的の増加で6年の4,000噸、7年の5,000噸から見れば5萬噸近いと云ふ比較にならぬ數量である。昔話に厚板の輸入と製鐵所積止問題との関係と云ふ、やゝこしい事があつたが、今度はこれでも未だ喰ひ足りない様な顔をして居られるのは實に幸福と云へよう。

縞板は數量こそ少いが、前年、前々年の零から2,700噸と云ふ躍進を示したのは勿論當所の供給が少なかつたことにも依るが、噸400圓と云ふ狂相場が之を招致したとも云へよう。

何時も結果から見て輸入だけ無ければ丁度需給の調節が採れるのだがなあと云ふ嘆聲に終るのであるが今度は是非そう云ふことが無い様にしたいものである。

次に第2表の100分率表に移る 減少したものを拾つて見ると「シートパイル」と「條鋼其他」と「ユニバーサル平鋼」及び最後の「其他」の種で一般鋼材に何等の影響を及ぼさない、殆んど存在さへ認められないもの許りで其他は全部6年から見れば100%以上である。上欄「合計」で總計を見ると8年は165%と云ふ率で之は例の通り見方によつて如何様にも判斷出来る。

角鋼の500%以上を筆頭に珪素鋼板、縞鋼板、鉅力板、輕軌條などの200%以上は飛び脱けたものである。猶絕對數と對比して丸鋼等山、溝、厚板、重軌條、鋼管などの増加率は注目値する。

供給者別の増加率を見ると輸入の260%と云ふ劃期的増加は別として⑤の147%に比し民間は160%と不相變活潑な躍進振りを示して居るのが目に附く。

第3表「昭和7年下半期の供給」は此表單獨に見るものでなく第1表7年上期、8年上期の中間に置いて其連鎖として研究すべき材料として掲記したものである。

細部の説明は暫く措いて概括した處から觀察して見ても7年上期と此表と比較すると條鋼、鋼板と云ふ主要鋼材の合計が上期の方が多量で總計に於ても上期の170萬噸に比し104萬噸と下期は3萬噸も減少して居る。

彼の7年下期9月よりの猛烈なる需要は決して7年上期初頭の犬養景氣に劣る様には考へられず、従つて此數字が不思議の様であるが、需要の時機と供給とは決して一致するものでなく供給の寡多は常に需要のそれに遅れると云ふ原則から見れば之が當然と云へる

此理論から推して本年上期の140萬噸の供給は去年の末よりの需要に添ふたもので當今の如く需要に倦怠性を帯びる様になつて、初

めて充分な供給が行はれて居ると云ふ皮肉な現象を見ることは又已むを得ぬ事である。

此第1表と第3表は之を連結して縱横より或は組立て或は分解して充分研究すれば將來の判斷の爲めの科學的基礎を形成し得意の「信念」も茲に初めて有意義となるであらう。

繰り返して冒頭の言の是等の諸表には伸鐵と輸出を加味せざるを述べると共に、7年の中期と今日に於ては内地生産設備に相當大なる變化がある事、即ち休止の復活したもの、減産能力の還元したものと及び新設備等が製鉄、製鋼、壓延の總てに亘つて相當の數に上り、然も現在に於ては未だ充分其能力を發揮しあらず今より日に月に増加することを計算に入れなければならぬと云ふことを附言する。是れに關しては何れ近い内に調査の上發表することとする。

之を要するに斯く本年上期の供給の全貌は判明したが、肝心な之と對比すべき需要なるものが數字的に全然不明で雲煙模糊として捕捉することが出来ないから此供給の過不足に就て適確に判斷することが出来ないのは寔に遺憾至極であるが、過去の歴史を繰り返し研究すれば臆氣ながら其處に何等か歸着すべき道が仄かに見得る様な心持もするのである。

9、10月積賣出美板會一鳩番板値下げ

月日場所 7月21日 六甲ホテル

出席者 三井、高島屋及製鐵所

議事 9、10月積美裝鋼板賣出に關する件

中板に屬する部類は大なる變動も無き爲め、前月通り据置きと決定したるも番板は先月までは苦心しながらも何とか維持したるも近來に到り番板の安値に其販路を侵蝕せられ如何とも爲し難く之に對抗する爲め鳩印のみは相當大幅の値下げの要ありて結局番板に釣り合ふ程度の値下げを敢行することとした。

10、11月積賣出美板會一据置

月日場所 8月18日 製鐵所東京出張所

出席者 三井、高島屋及製鐵所

議事 10、11月積美裝鋼板賣出に關する件

美裝鋼板は中板及番板と密接な關係を有し、過般の如く中板番板が暴騰の際は美裝鋼板其物の價值を認識せずして單に値段關係より美裝鋼板に飛び付きたるものと今日の如く中板番板の値下りを見たる上は再び還元して近來美裝鋼板が壓迫を受くるは事實にて其現象は特に番板に於て甚だしき状態なるも單純な値下げは必しも購買力を刺戟するものにあらず、浮動氣味なる今日の市場の動向推移を觀察する意味より据置きと決定した。

締切 8月25日

10月積賣出三S會一据置

月日場所 8月16日 製鐵所東京出張所

出席者 三井、三菱、高島屋、日立及製鐵所

議事 10月積珪素鋼板賣出に關する件

1、値段 外注コストは前月と變らざるも爲替關係に依り沖着は昂騰したが、徹底的に外注を驅逐してゐる本品としては爲替一進一退に依つて變轉する域を脱し實需を計り市況に照して獨自の立場に據るのが妥當なので、現在の業界の實狀に照し、異議なく据置に決定した。

2、數量 數量も實需の範圍を出でず堅實な状態なので、常に變動少く今月も亦約1,100噸程度豫想の下に賣出することとなつた。

3、締切 8月21日

決定値段

(イ) 電動機用珪素鋼板 B 1 級

函入のもの 1 吨に付 金 305 圓 (据置)
裸バンド締のもの " 金 295 圓 (据置)

(ロ) 電動機用珪素鋼板 C 1 級

函入のもの 1 吨に付 金 325 圓 (据置)

(ハ) 電動機用珪素鋼板 D 1 級

函入のもの 1 吨に付 金 345 圓 (据置)

(ニ) 変圧器用珪素鋼板 T 1 級

函入のもの 1 吨に付 金 420 圓 (据置)

(ホ) 2 級品 2 割以内混入差支なし

2 級品の賣價は各々 1 級品賣價の金 30 圓引のこと

(ヘ) 珪素鋼板厚物は T 級品は金 10 圓引其他のものは各種共金 5 圓引のこと

Latest current prices of Foreign electrical sheets

Tokyo, 15th Aug., 1933.

	English (Ex. ½-¾)		(American (Ex. 26-¾))		
	Stalloy (T)	Special Lohys (B)	Apollo Special (T)	Armeo Trancor #2 (T)	U. S. Electrical (B)
Cif per 2240lbs	£ 27-11-6	£ 21- 2-6	\$ 133.83	\$ 135.91	\$ 105.20
Exchange	¥460.38	¥352.70	¥502.84	¥510.46	¥295.12
Interest 1.3%	5.98	4.58	6.53	6.61	5.14
Imp. Duty	6.77	6.77	6.77	6.77	6.77
Landing Charges	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10
Per long ton	¥ 474.23	¥ 365.15	¥ 517.24	¥ 524.97	¥ 408.13
Per 1,000 kg	¥ 467.96	¥ 358.63	¥ 508.00	¥ 515.60	¥ 400.84

9.10 月積鉄力板賣出協議會—100 封度 80 錢上げ
170 封度 1 圓 20 錢上げ

月日場所 8 月 14 日 製鐵所東京出張所

出席者 4 社及製鐵所

議 事 9、10 月積鉄力板賣出に關する件

(1) 値 段 今日の協議會に問屋さん側から 1 人の出席者も無いのは管に猛暑の爲ばかりではなく、市況の動向を反映してゐるのではあるまいかと思はれたが、案の定買手側の希望は、前回より表面の外注値段は昂騰したが獨逸伊太利等から採算無視の安値物が盛に輸入されてゐるし市況は依然沈滞不味なるに依り買氣は外注の値上りと併進せず旁々爲替の動きも不明の折柄此の際急激なる外注追隨は避けられ値段は 160 封度 50 錢上げの 14 圓 30 錢 170 封度 70 錢上げの 26 圓 50 錢に決定願ひ度しとの事であつた。

製鐵所としては爲替の昂騰に依る値下げ要望を容れて大幅値下げを斷行し從來の方針たる外注追隨主義に殉じたるも値下げの原因なる爲替が下落し外注値段が昂騰したる今日は又それに追隨して値上げするは當然にして若し事實市場が閑散賣行不振にて目下買ひ上げる力無ければ自減を招くが如き安値にて賣あせる要無く先物としての賣出を見合せ成行に委ねるもよしと云ふ見解を持し兩者の間に相當意見の相異があつたので再三再四値段に於て協議が重ねられ結局双方より歩み寄り次記の値段にて賣出す事となつた。

記 100 封度 14 圓 60 錢 (80 錢上げ)

170 封度 27 圓 (1 圓 20 錢上げ)

(2) 數 量 製作能力と市場の實狀に鑑み賣出數量は 400 吨とし 4 社均分に割當てる事となつた。

Sept./Oct. Shipment Tinplates

English Make I. C. Primes

	100lbs.	170lbs.
Cif.	£ 0-18- 7	£ 1-14-10
Ex. @ ½-¾	¥ 15.45	¥ 28.95
Int. (1.3%)	0.20	0.38
Duty	0.72	1.23
Charges	0.08	0.15
	¥ 16.45	¥ 30.70

American Make	100lbs.	170lbs.	200 lbs
Cif.	\$ 3.93	\$ 7.23	\$ 7.80
Ex. @ 27-¾	¥ 14.49	¥ 26.65	¥ 28.76
Int. (0.9%)	0.13	0.24	0.26
Duty	0.72	1.22	1.44
Charges	0.08	0.15	0.16
	¥ 15.42	¥ 28.26	¥ 30.62

10、11 月積中型山形鋼共販賣出協議會—3 圓下げ

月日場所 8 月 11 日 製鐵所東京出張所

出席者 日本鋼管、東海、製鐵、4 社及東西定期團

議 事 10、11 月積中型山形鋼賣出に關する件

時も時、盛夏 8 月の夏枯時に冠せて市況は不味、沈滞而も先行したる好材料も見當らぬ處から買手側一向に活氣なく値段は 3 圓下げの等山 90 圓、不等山 91 圓數量は半減の 3,000 吨にせられ度しと云ふ弱氣に油を注いだ希望が述べられた。

是れに對する共販理事會の意向は現状として買手の希望は無理の無い處であるが數量は元來が市場惡化の場合を考慮して裁定しある定期なるに依り其の折々の情勢に従つて變更せしむるは失當なるのみならず、數量を半減する程市場が惡化してゐるとは考へられざるを以て保稅問題其の他の惡材料を折り混ぜ買手の要望を容るゝとするも精々 2,000 吨減の 4,000 吨の賣出を妥當とするとの事であつたが珍らしくも買手側も異議なく次記の通り即決した。

尚ほ今月の未引受數量たる最少 2,000 吨は定期契約終了までに引取る事となつた。

次 記 1、値 段 等邊山形 90 圓(3 圓下げ)

不等邊山形 91 圓(3 圓下げ)

2、數 量 4,000 吨 3、締切日 8 月 18 日

Quotation for Chugata-Angle

Oct Nov. delivery

11th August 1933

Cif	£ 5-5-6
Ex ½-¾	¥ 87.70
Duty	25.06
Charges	2.50
Per long ton	¥ 115.26
Per kilo ton	¥ 113.44

10、11 月積中板共販賣出理事會—二中板物 2 圓上げ

月日場所 8 月 12 日 製鐵所東京出張所

出席者 東海、製鐵及 4 社

議 事 10、11 月積中板賣出に關する件

1、値 段 外註採算は爲替の軟化と 3.2mm、4.5mm の Cif 値段が 7—5 志方暴騰せる爲前月に比し 3 圓乃至 9 圓の値上りを示し、外註との値幅は 1 中板物にて 10 圓、2 中板物にては 17、8 圓を見るに至つたが、内地市況は此處數ヶ月來一服の形にて一擧の値上は將來の販賣に支障を來す恐れ有るを以て只厚板との關係を考慮して次記の通り 2 中板物のみ 2 圓上げと決定した。

記 1.6mm 140圓(据置) 3.2mm 128 圓(2 圓上げ)
2.3mm 135圓(据置) 4.5mm 120 圓(2 圓上げ)

1、數量 申込の状況を見て決定のこと

2、締切 6月18日

外 註 値 段

1.6mm	£ 7—2—0	¥ 150.13
2.3	6—18—0	146.86
3.2	7—1—9	143.09
4.5	6—13—0	135.93

Ex, rate ½—¾

9、10 月積線材共販賣出理事會(据置)

月日場所 8月15日 大阪甲子園

出席者 神戸製鋼、製鐵所及 5 社

議 事 9、10 月積線材賣出に關する件

1、買手希望 輸入物及市中在庫漸減しつつあり、釘、針金の賣行最近割合に良好なるも夏季の事として能力著數低減し、折柄一般鐵材の沈滞氣分を織込み品薄の割合に不伸、目下の市價 114.5圓見當なるもアウトサイダーの進出もあることなれば此際据置とし内地賣 5,000 噸、輸出向 3,000 噸以上賣出されし。

2、理事會 需要期の 9 月積のものなるため現在の市價よりも多少値上したき意向ありたるも大勢に逆抗することはアウトサイダーを助長することとなる虞れあり、旁々今後の要望は至極穩當なるに依り次記の通り決定した。

決 定 事 項

値 段	内地向	115 圓 (据置)
	輸出向	100 圓 (〃)
數 量	内地向	5,000 噸 (製鐵所 3,000噸 神戸 2,000噸)
	輸出向	3,000 噸 (製鐵所 15,000噸 神戸 15,000噸)

3. 締切 8月18日正午

W I R E R O D S

15th August, 1933.

Cif	£ 7—0—0
Ex ½—¾	¥ 116.36
Int. 1.3%	1.51
Charge	0.90
	¥ 118.77
1,000kgs.	117.02
Duty	21.67
	¥ 138.69

10、11 月積小型山形共販賣出理事會—建値見合せ
組合繼續

月日場所 8月18日 製鐵所東京出張所

出席者 釜石、製鐵及三井

議 事 1) 10、11 月積小型山形鋼賣出に關する件

小型山形の市中在庫は、東京のみとして、約 1,000 噸で先月と殆んど變らず、只賣行不振にて 3mm 厚が若干底堅いとは云へ東西共發表値段を下廻る状態にて特に大阪方面は東京より猶 3、6 圓の下鞘を示す軟調振りにて買氣も銷磨し、買手の希望も今迄は買ふ事を前提として希望値段を作りたるも現在は寧ろ買ふ事よりも現在値段を維持したき底意なるを以て共販としては外注も大體先月より高値を報じ居る際として今日只今建値し得ざる故暫く形勢觀望の意味より今日は建値を見合せ何れ決定することとした。

2) 組合存続に關する件 9 月盡日期限の當組合は 9 年 3 月盡日まで繼續のことに決定した。

Small Size Equal Angles Quotations

Tokyo, Aug. 18th, 1933.

Specification	Hamburg Tel. Aug. 17th 1933.	Exch. @ ½—¾
⅜" × ⅞" (3×20)	£ 6—7—6	¥ 131.88
⅝" × 1" (3×25)	5—18—6	124.48
⅝" × 1¼" (3×30)	5—14—3	120.99
⅝" × 1½" (3×40)	6—3—0	128.18
⅝" × 1¾" (5×30)	5—14—3	120.99
⅝" × 1½" (5×40)	5—10—0	117.50
⅝" × 1¾" (4×45)	5—10—0	117.50
¾" × 1½" (—)	5—10—0	117.50
¾" × 1¾" (6×45)	5—10—0	117.50

ブラツセル齋藤囑託通信

8月11日入電 市場閑散にして夏期休暇中は尙現場のまゝ推維の見込。

棒鋼	大型	中	小	工形	鋼板	シートバー	ビーレツ
	山形	型山形	(tS)	(⅜")	(assorted)	ト	(4")
3-0-0	3-0-0	3-1-0	2-16-6	4-10	2-8-0	2-7-0	

東西市況—類勢依然

東 京 市 況

丸 鋼 舶來物の崇りと伸鐵をも含む製販両面の統制難が火に油ではなくとも薪位ひはたき込んで他に比して氣配よろしからず善にも強けりや惡にも強い鋼材界の張本振を發揮してゐる。

賣行不振にメーカーのストックも漸増の折柄東西丸鋼組合結成の目鼻もつかず東京の丸鋼組合も販賣値段を成行に委せてゐるのでベース丸は軟調、延ては伸鐵の影響と共に、比較的入荷の少い細丸の頭をも押へてゐる。中丸も外注品の入荷多く保税も少くないとの噂から下押氣配は免れないが大連方面からの引合に唱値は辛じて 10 圓堀を保ち、太丸は舶來品も本所品の出廻りも少い處から下支へとなり相場は 11 圓前後と云はれてゐる。

角、平鋼 ベース丸の不安定に連れて角、平共に小甘く、小さい物は伸鐵の影響もあつて 1、20 錢方下押したが角の 38 mm、平の 8mm×75mm 以上は品薄に賣行不振ながら何れも唱値は保合つてゐる。

型 鋼 山型、小山は需要激減して伸鐵と外注の荷もたれに喘ぎベース物は舶來品の入荷に伴ふ需要無く而も金融關係から安賣する向もあるので氣配軟弱ながら大連方面からの引合があるので比較的下げ足鈍く、大型物は製鐵所の賣出動き爲め引き締る筈であるのが大勢の赴く處此處にも厭氣投げの物もあつて是れ亦不冴と云はれて居る。

溝及工形は品薄の物多き爲め此の類勢中に在つて強調を示し就中溝形 5×40×75 は 16 圓、6.5×75×150 は 11 圓 50 錢、工形 9×150×200 は 13 圓 50 錢と反撥し取り立てゝ云へば此の閑散沈衰の市場にあつて目の向けられるのは溝形、工形と云はれてゐる。

鋼 板 品が舶來物より高値に取引されてゐる事に變りはないが鋼板も外注の崇りに總じて軟調。只 1.6×5×10 が品も少いのので 19 圓と上放れ 2.3 が入荷少き爲め 1.6 を上廻つて迎鞘を示してゐるのみである。但し何れも取引閑散。厚板は重要ポツポツ有れども輸入品多き爲め目立たず軟調不熄と云はれてゐる。

大 阪 市 況

丸 鋼 今月と來月と過ぎれば再來月は需給のバランスがとれて氣配は順調になると、猶も杓子も思惑をやつたのはつい先達つてのことであるが、病氣も慢性化すると、やがては常態と思はれるようになるといふ程度において平常に復すと見る方がよほど安全らし

い。我鐵鋼界も斯界の癌とされてゐる輸入竝にアウトサイダーの進出等の手術の不徹底から遂に慢性となり、需要期を目前に控へながら尙ジリ貧歩調を辿つてゐるようである。

6mmは最近伸鐵量も金融の關係で製作中止の有様で一方メーカーよりの出廻り不順調なるため遂に 9 圓臺据えとなつた。8mmは賣足の鈍き品丈に商内の妙味に乏しく相場は 8 圓 60 錢を小往來してゐる。9mmは既報の如く當所品竝に伸鐵品の出廻り順調であるが順次消化されてゐる所から相場も 8 圓 7、80 錢を唱へられてゐる。然し當所が今後 9mm の製作を中止する云々のデマが飛び買手は幾分氣迷ひの態と云はれてゐる。ベース物は 2、3 流間屋筋の投物あり従つて相場も不伸。中丸は外注品の入荷も相當あるがコストも高いので安賣手合はなく、且つ共販よりのデリバリーも不順調なるため 10 圓 20 錢以上を唱へられてゐる。其他前句と大差なし。

此の道や行く人なしに秋の暮芭蕉

角、平鋼 角鋼 6、8、9mm は伸鐵品の獨占市場の觀があるが、伸鐵も昨今では採算上丸鋼の生産に轉向した模様で、従つて市中在庫漸減の態にて氣配は茲許小睨りと云はれてゐる。12mm-29mm は當所よりの荷廻り順調であるが、消化力も相當あるので先づ可もなく不可もなし。32mm は市中在庫偏在のため相場は 10 圓 30 錢カッチリを唱へられ、38mm は品掠れにて別表の如く 12 圓 50 錢と光つてゐる。44、50mm は品薄にて 11 圓 50 錢。65mm は弗々賣行あり相場は 11 圓 80 錢と保合。

平鋼小形ものは伸鐵品の入荷も比較的少いので 9 圓 20 錢カッチリを唱へられてゐる。民間寸法ものは順調なる入荷のため不冴。75mm 以上のものは昨今では當所よりの出廻り良好に連れて幾分引弛みをみせてゐる。

型鋼 小形アングルは伸鐵品の多量の入荷あり且つ共販積遅れ品の入荷のため市中ストック漸増の有様にて 3mm 10 圓 20 錢、5mm 9 圓 70 錢搦みを唱へられ目先も何等手懸りになるべき材料は見當らない様子である。中形アングルは過般共販の値下げにより各手持筋では賣急ぎの模様である。90mm 以上のものはアウトサイダーよりの手當なきため氣配は小睨りと云はれてゐる。大形アングルは相變らず手堅き含みで保合つてゐる。チャンネル竝にジョイストは手廻り比較的順調となつたため相場は頭打ちのやうであるが氣配の堅調には變りがないと云はれてゐる。

鋼板 1、2 中板は外注品の大量入荷のため共販品は相當打撃を蒙つた様子であるが、相場は比較的高値を唱へられてゐる。厚板は既報の如くアウトサイダーのものに押され氣味と云はれてゐる。

線材 市中は一般に品薄と云はれ賣行も弗々ある所から相場は前句來保合を續けてゐるが、只當所品は極端なる品掠れから 117、8 圓を唱へられてゐる。然しこれは所謂ノミナルで纏つた數量に對しては別表の如く 115 圓搦みに取引されてゐる様子である。

鐵力板 目下閑散期であるので仲間同志の賭博商内が散見せられるのみと云はれ相場は小高下を演じてゐる。當所品は仕手關係から小堅く保合つてゐる。

販賣旬報 第 240 號 昭和 8 年 9 月 1 日

製鐵所販賣部

三軌會—据置

月日場所 8 月 28 日・八幡市製鐵所販賣部

出席者 三井、三菱及製鐵

議事 重軌條賣出に關する件

外注値段は前回の三軌會の時と cost に變化なく單に爲替關係に

より若干の高値となりたるも、國內事情は民間の需要は最近極度に萎縮の状態である。然し之が爲め値下げする程の理由たらざると同時に特に値上げすべき根據もなきを以て次回協議會迄前同通り据置きと決定した。

下記 一般賣重軌條 150 圓 (据置)

8、9 月積鐵力板の引受

賣出協議會の際は先物としての賣出を見合せ、販賣方法は當所一任と云ふ事になつたが、近來の賣出數量たる 600 吨程度に持ち扱ふ程に狹小なる市場でもなく、問題たる弗爲替も落調に轉じ買氣消磨の一因も減じたので、先物として 600 吨を賣り出し申込に準據して次記の通り引受けた。

8、9 月積鐵力板の引受數量表

區分 社別	申込高	引受高		計	9 月積鐵力板の引受 賣出には
		100lbs	170lbs		
東京	249	82	167	249	積遅緩和の爲め多少の減量が望ましい氣配であつたが輸入も漸減して殆ど驅逐の域に達したと見てもよい状態となり、事業界決して殷賑ではないが、1,000 吨前後を抱へ込むに差支へ無い丈の實需と力があり、他社製品の進出も數へるに足りない事となつたので、申込數量は前月よりも稍増加して常態の 1,100 餘吨となつた。
大阪	314	94	220	314	
名古屋	11	3	8	11	
其他	26	8	18	26	
計	600	187	413	600	

締切日 7 月 20 日

9 月積鐵力板申込及引受高

品種 寸法	B 級	C 級	D 級	T 級	計
0.35mm	328	—	65	490	873
0.43mm	230	—	—	—	230
0.5mm	20	10	—	—	30
計	578	10	65	490	1,133

9、10 月積美裝鋼板申込及引受

締切日 7 月 28 日

9、10 月積美裝鋼板申込引受高

品種 寸法	白鷺	赤鷺	白鳩	赤鳩	計
B.W.G. #22	16	10	—	—	26
" #20	15	—	—	—	15
" #19	16	—	—	—	16
" #18	25	—	—	—	25
1.6mm	67	—	15	—	82
2	—	—	—	—	—
2.3	21	—	17	—	38
3.2	21	—	177	—	198
計	181	10	208	—	400

9、10 月積黑鉄共販賣出理事會—組合解消自由販賣

月日場所 8 月 22 日 東京丸ノ内ホテル

出席者 川崎、中山、徳山、日鋼、製鐵及東西 4 社

議事 1、川崎造船所の組織變更に關する件

理事會の傍頭川崎造船所より次の提案があつた。

川崎造船所は 10 月 1 日より黑鉄の販賣組織を次の通り變更することと決定したるを以て事共販に關する故組合員各位にて御考慮され度し。

黑鉄界に於ては最近共販内部及び外部に亘り壓延作業を爲すもの逐次増加の傾向にありて資本の二重投資盛んに行はれ此儘に推移する時は川崎の如く 20 臺を超ゆるロールを有する工場にありては將來に於ける犠牲甚大にして、何とか之に處する道を講ぜざる可から

ざる状態となりたり。之に對しては一貫作業に依る外道なく依つて 10 月 1 日より東京にては東京亞鉛鐵、大阪にては日本亞鉛鐵兩社を以て毎月 5,500 噸の定期を行ひ一貫作業をなすことゝなつた。以上に就き今後共販關係に對する新組織等に對しては何等腹案もなき故共販各位にて何等か考慮せらるれば其に對しては改めて研究考慮すべし。とのことであつた。

以上の内 5,500 噸と云ふ定期数量は必しも保證を要するものにあらず、大勢に順應することゝあらんも値段は定期たる關係上或は共販の束縛を受けることを得ずと云ふも無謀の競争を爲す意味にもあらず、公正なる値段を以て販賣する意向であるとの説明が附加された。之に對し他の組合員は之が對策に就き種々協議の結果

(1) 川崎造船所より斯る提案を見たる以上主力たる川崎に優先的地位を與ふる如き共販組織を繼續することは考へられざるを以て 9 月盡日の期限満了と共に一應解消すること、猶解散後も市場統制に就ては新組織の研究を繼續すること

(2) 今月の賣出は事態斯くなりたる以上到底共販として賣出すことは不可能に付き自由販賣とすべし

以上 2 項川崎へ提案して同意を得た。

猶實質上は一應組合は期限と共に解消するも輸出の整理及精算事務等の關係上形式上は暫く存続することゝした。

2、4 社側に以上の趣を提示して今月よりの賣出は自由販賣とすることゝした。斯くして昭和 5 年 8 月共販の先鋒を承つて結成された黒鉄共販は、繼續すること 3 年 2 ヶ月にして今度は崩壊の先陣を承る運命となつたことは我國鋼材界の一エボクを劃したもので寔に感慨無量である。

外 注 値 段 British M. S. Black Sheets Quotation for September Shipment.

3' x 6' x 13sh(300sh.)	For Domestic	For Export
Cif.	£ 12-5-0	£ 12-5-0
Ex. 1/2-3/4	¥ 204.52	¥ 204.52
Int. 1.3%	2.66	2.66
Landing	0.80	0.80
Duty	42.05	0
Per longton	¥ 250.48	¥ 207.98
Per sheet	0.8349	0.6933
Per 1,000kgs.	223.75	185.80
Narrow	For Domestic	For Export
Cif.	£ 12-0-0	£ 12-0-0
Ex. 1/2-3/4	¥ 200.35	¥ 200.35
Int. 1.3%	2.60	2.60
Landing	0.80	0.80
Duty	42.50	0
Per long ton	¥ 246.25	¥ 203.75
5' ¥ 0.5472 390sh.	¥ 213.41	5' ¥ 0.4528 ¥ 176.59
6' ¥ 0.6480 325sh.	210.60	6' ¥ 0.5392 174.27
7' ¥ 0.7577 276sh.	209.13	7' ¥ 0.6269 173.02
8' ¥ 0.8491 246sh.	208.88	8' ¥ 0.7026 172.84
Average	¥ 2105.05	Average ¥ 174.18

British M. S. Black Sheets Quotation for Sept. Sipment

	Ex. 1/2-3/4		
	Int. 1.3%		
	Landing ¥ 0.80		
	Duty { 12sh-6sh. ¥ 42.50		
	5sh-3sh. ¥ 30.67		
3' x 6' x 12sh.	Cif. £ 11-10-0	¥ 234.86	¥ 192.22
" x 11	11-5-0	229.89	188.06
" x 10	10-12-6	219.49	177.66
" x 9	10-7-6	215.33	173.49

" x 8	9-15-0	204.92	163.09
" x 7	9-5-0	196.59	154.76
" x 6	8-17-6	190.35	143.52
" x 5	8-15-0	176.63	146.45
" x 4	8-1-6	165.39	135.21
" x 3	7-19-0	163.32	133.13

Per 1,000kgs.

10、11 月積厚板共販賣出理事會 共販組合の繼續 据 置

月日場所 8 月 21 日 製鐵所東京出張所

出席者 川崎、淺野、東海、製鐵及東西 4 社

議 事 10、11 月積厚板賣出に關する件

1、値 段 今回は買手側にては特に取立て、希望すべき事項なきも、數量は相當出されたとの事であつた。外注値段は cost は寧ろ値下りとなりたるも爲替關係により決局前月より 3 圓以上の値上りとなつた。

内地市場は定尺は一般の軟調に附和したると、輸入品の關係によりザリ貧状態を呈し 125 圓見當を唱へ、シャー方面は近來聊か賑ふ情況なるも一方中山製鋼大阪製鐵等のアウトサイダー問題を擡頭し結局外注より見れば値上りの餘地充分あるも、市場關係其他よりすれば据置きとするの已むを得ざる状態なれば前月同様次記の通り据置きと決定した。

次 記 耳 付 108 圓(据置) 定 尺 116 圓(〃)

2、數 量 賣出數量は大體前月程度の 3,000 噸前後とした。

3、締 切 8 月 24 日

4、厚板共販組合は 9 月盡日を以て期限満了となる處 昭和 9 年 3 月末日迄繼續のことに決定した。

外 注 値 段

Cif.	£ 6113-6
Ex. 1/2-3/4	¥ 111.44
Duty	25.06
Charges	2.50
Per. L.T.	139.00
Per. K.T.	136.81

ブラッセル齋藤囑託通信

8 月 26 日入電 市場閑散なれど人氣好し。

東 西 市 況

昨年の此頃は鋼材界顛轉の晝期であつたのに、僅か 1 年を経た今日は殘暑酷くして情氣去らざるに而も秋口の來勤にも不拘商内は依然として閑散なので、市場活氣の消磨は勿論只管管控へと云ふ消極的手段に據つて活路を求め、尙是れ以上の値下り無きのみ希はざるを得ないとは凡そ有爲轉變の極である。

然しながら流石に、地に蠢くものにインフレーションと需要期があり、目先實在の種として黒鉄共販の解消と、何と云つても無暗矢鱈に喰ひ付いた舶來物の後始末に不安を感じしむるものがあるが、一方鋼材界の中心たる丸鋼が全國共販に據つて足場を固め丸鋼挺入れの感を抱かしめたので市場に稍光明を投げ掛けて、一般に此の邊を大底と見るやうになつた。従つて投げ退く者なく取引は小口常用買ボツボツの程度に過ぎないが、相場は概して下げ止り慈許底値鍛鍊除に果報を保つ秋と云はれてゐる。

東 京 市 況

丸 鋼 細丸は伸鐵の安賣を控る處から下げ止り、ベース丸は全國共販 9 分通り成立と云ふ 好材料に 荷動不振ながら 一列に 8 圓 70 錢以下の賣物無しと云はれ中丸は當所品の手當薄と舶來物の入荷一巡に氣配落ち着いて 9 圓 8、90 錢と相當の値頃を持続してゐる。太丸は不相變の品薄に駭りを傳へられ相場は 11 圓 50 錢見當

を唱へられてゐる。

角、平鋼 角 9mmは伸鐵品の出廻りあつて不況、12mm、15mm 19mm も在庫豊富取引閑散に不味ながら丸鋼に連れて下げ止り 32mm以上は總じて品薄に 10 圓以上を保ち就中 38mmは依然たる無物高に唱値は 13 圓前後を唱へられてゐる。平は㊦の小型物と民間分野の大部分が在庫豊富の爲め一時下押したが 9×22等に切物生じたる爲め相場は 9 圓弱に引き返へし 75mm 以上は當所品の賣出制限が外注品を吸収して氣配を明るくし中には 40 錢方上向いた物もあると云はれてゐる。

型鋼 小型アングルは 4×45 が品揃れに 11 圓 20 錢と上放れてゐる他は伸鐵の進出減退し舶來品も少いとは云へ荷動が一向に無いので 10 圓見當の保合となり、中型は保稅品も市中在庫も相當抱へ込んでゐる上に賣行不振と云ふ金縛りの状態なので 安物 8 圓 80 錢の賣りも出たとか兎角頭重くなりたがるが、今日の値頃となつて嫌氣投げする者も無く値段は何うやら底を突いたと見、果報は寝て俟ての商状となつた、然しながら輸入の數字と共販の空氣からの需給のバランスを冷靜に考へれば先行樂觀を許さずと見る向もあり現在下げ止りながら悲喜交々の態である。大型物は需要有るわけではないが在庫なき爲め睨りを傳へられてゐる。溝形は 5×50×100 が大連方面よりの引合に一時 11 圓丁度まで買集められ其の後早速案外の小口引合と判明したので忽ち逆戻りと云ふ寸劇があつたが大手筋に集つたので手放さない處から 10 圓 60 錢前後を唱へられてゐると 6.5×115×150 等品切れの物もあつて稍睨りを傳へられてゐるが、概して先頃の面白味はなく荷動も少々しからずと云はれてゐる、工形は舶來品も無いので大して悪くもならないが需要の多い物ではないので飛躍もせず他に引き摺られて半歩的な推移を辿つてゐる。

鋼板 1.6×5×10 は共販よりの割當勤く外注品も出盡して枚數揃はず 3×6, 4×8 で用を足す状態なので 21 圓と云ふ 高値唱となり 2.3 も荷動の少々しくないものではあるが品薄と云ふ一事で引締り、3.2 も舶來品の入荷あつて一頃 12 圓 70 錢まで下押したが思惑買現れて 13 圓 20 錢見當まで引き返した等々中板も概して底を突いた感があるが需要が擡頭しての引締りではなく一部品薄物が多少明るくなつたに過ぎず、當分は此の邊を彷徨してボツボツと在庫の處分をしなければならぬと云はれてゐる。

6mm 以上は在庫は多いが大處に片寄つたので賣崩さず荷動に連れて値段は 12 圓 50 錢を底に小高下を見せてゐる。

大 阪 市 況

丸鋼 多年の懸案であつた全國丸鋼共販組合も 8 月 25 日 目出度調印の運びとなつた。市場では慥かに好感を以て迎へられてゐるようであるが、兎に角、日本黒鉄共販の轍をふまぬよう注意が肝要でそのためには統制機能の實質化に俟たなければならない。換言すれば統制權力作用が具體的能動的に立働らかねば折角結成された全國丸鋼共販もその効果を擧げ得ないのみならず却つて斯界を混亂に陥れる虞あると云はれてゐる。

6mm, 8mmは各メーカー共殘暑酷しき折柄とて製産能力の低下を來し供給不足の處へコストも相當高くついたので市中相場は 8 圓 6、70 錢と相當な値頃を見せてゐる。9mm は一部伸鐵屋が 8 圓 40 錢に賣出して居るとのことで市中在庫豊富と相俟つて氣配は亂調子と云はれてゐる。12mm も亦伸鐵品にリードされ民間メーカーの製品はさつぱり賣れぬとのことである。ベース物はアウトサイダー品並に伸鐵品の獨占市場の觀あり従つて共販品はこれら安値品のため

一向に商内出来ない様子である。中丸は外注品は入荷一巡の態であるが目下保稅品の處分如何が注視的となり賣買共睨み合ひの形である。太丸の在庫は少いが荷動きも大したこともないので相場は 12 圓見當を唱へられてゐる。

集めねば花にもならぬ 小 草 かな

角、平鋼 角鋼細物は引續き伸鐵品の出廻り良好なる爲相場は不伸。38mm 13 圓、44mm 並に 50mm は 11 圓 50 錢と光つてゐる。其他のものは賣行弗々あり 13 圓 50 錢弱みを唱へられてゐる。平鋼は比較的よく需給のバランスがとれてゐるので 9 圓見當と唱へられてゐる。中形以上のものは當所分野であるので 10 圓見當に取引されてゐる。

型鋼 小形アングルは賣行不振の所へ伸鐵品の積極的市場進出のため共販組合も手のつけようがなく市況の悪化は蓋し當然と見られ見下指値商内のためハツキリした相場はたゞぬようである。中形アングルは東京市場の悪化並にベースの不振に連れ各メーカー共中山の製作に轉向しつゝあるため市中ストック漸増の態と云はれ氣配は軟弱を傳へられてゐる。大形アングルは引續き順調なる足取りを見せてゐる。チャンネル並にジョイストは賣行良好なる所から目下ジリ高歩調を辿つてゐる。

鋼板 1、2 中板は共販よりの荷廻り不順調であるが保稅品を庫出しする向もかなりあり従つて相場は頭重い。而し諸種の事情から先行樂觀する向きがかなりある。6mm はアウトサイダーよりの手當なきため比較的堅調を傳へられてゐるが 8mm 以上のものはアウトサイダーの安値賣出しのため相場は下押し氣味にあり。

線材 アウトサイダーの賣出中止、需要期接近、並に共販の賣出數量の僅少等の好材料三重奏のため先旬一舉に 2 圓方反撥した模様である。

鉦力板 最近東洋製鐵の在庫品の中當所 170 封度ものを市場に注入したとめと且つ東京より格安品の多量の入荷あり従つて氣配は先旬來軟弱に轉じた様子である。

8 月 中 の 日 誌

- 1 日 對米爲替の軟調不熄、正金は建値を 27 弗丁度に引き下ぐ
- 4 日 正金久し振に對英爲替を 1 志 2 片 8 分 3 に引下ぐ。
- 5 日 日銀調査 7 月中東京卸賣物價前月に比し 1 分 4 厘の騰貴、洋鐵指數は 114、前月より 3 の騰貴と發表。
- 7 日 東西鐵鋼市況は軟勢不止。

○7 月中の三港鋼材輸入は本年最高の數量となる。

- 8 日 本年度製鐵所より購入する鐵道省のレールは 12 萬噸と決定。

○丸鋼全國共販設立委員會第 1 回の會合大阪にて開催さる。

- 10 日 先物協議會 10、11 月積値段を 2 圓上げに決定。
- 11 日 中型山形共販 10、11 月積値段 3 圓上げ。
- 12 日 中板共販 10、11 月積値段 1.6mm、2.3mm は据置、3.2mm、4.5mm は 2 圓上げ。
- 14 日 オランダ銀行は公定割引歩合を 3 分 5 厘より 3 分に引き下ぐ。

○9、10 月積鉦力板 100 封度 80 錢値上げ、170 封度 1 圓 20 錢上げ。

- 15 日 線材共販 9、10 月積値段は据置。

- 16 日 大藏省發表 7 月末現在國債額は 71 億 1,000 萬圓と發表。

○10 月積珪素鋼板賣出値段据置。

- 17 日 獨逸日本品に對し關稅を引上ぐる由。

○米國インフレ熱に煽られてスチル株一舉 4 弗高他株も總て大幅に反撥。

○對米爲替反騰市中は 26 弗半賣。

○東西市況は類勢依然。

18 日 米國政府は本邦品に投資税として 5 割の追加關稅が考慮中。

○濠洲も日本品に投資税を賦課すべきや否につき 調査中とのこと。

○小型山形共販 10、11 月積建値見合せ、組合の存續期間は 10 月 1 日より 9 年 3 月 31 日迄繼續のことに決定。

○ 10、11 月積美裝鋼板の賣出値段は据置。

19 日 蘭領東インドも關稅引上案、國民議會に提出す。

○米國各市場の趨向は先高見越で長期物に買氣生ず。

21 日 厚板共販は 10、11 積値段据置、組合は 9 年 3 月末日迄繼續することに決定。

23 日 日本黑板共販組合定例理事會に於て 9 月末日を以て同組合解消することに決定。

○本日の外注相場前週と變らず次の通り

Bar base	5—6—0
Angle base	5—0—6
Plate base	6—13—6

25 日 本日丸鋼販賣組合愈々成立第 1 回理事會開催す、組合員は關東丸鋼共販、淺野小倉、大阪製鐵、神戸製鋼の 4 社、

1 組合にて構成。期限は 9 月 1 日より 11 月 30 日迄

26 日 三軌會次回協議會迄値段据置に決定。

27 日 鋼材市況引續き不味なれど現在を底値と觀じ面壁 3 年弱氣筋も投げ退かざる氣配となる。

23 日 輸入速報に依れば 8 月中、中板 3,242 吨、厚板 3,427 吨、中山 3,818 吨と各々前月の約半数となる。

8 月 中 爲 替 相 場

區分 月/日	對米	對英	區分 月/日	對英	對米
8. 1	27—0	1/2—1/2	8. 18	26—3/8	〃
2	26—3/8	〃	19	26—1/2	〃
3	27—3/8	1/2—3/8	21	26—3/8	〃
4	〃	〃	22	26—3/4	〃
5	27—0	〃	23	26—3/8	〃
7	26—7/8	〃	24	26—3/8	〃
8	26—3/4	〃	25	27—0	〃
9	〃	〃	26	27—3/8	1/2—1/4
10	26—7/8	〃	28	〃	〃
11	〃	〃	29	26—1/4	〃
12	〃	〃	30	26—7/8	1/2—3/8
14	26—3/4	〃	31	26—3/4	1/2—1/4
15	26—3/8	〃			
16	26—1/4	〃			
17	26—0	〃			

昭和 8 年 7 月 中 三 港 鋼 材 輸 入 數 量 表

(單位吨)

品 種	神 戸	大 阪	横 濱	7 月 計	前 月 計	本年累計	前 年 同期累計
丸 鋼	312	5,888	2,700	8,900	5,025	22,344	4,648
角 鋼	74	301	434	809	977	3,203	850
平 鋼	493	906	951	2,350	4,069	10,496	4,215
等 鋼	261	3,341	2,909	6,511	5,215	17,506	671
不 銹 鋼	—	596	669	1,265	958	3,045	540
溝 工 鋼	—	181	504	685	202	1,697	279
板 (0.7mm 超)	32	25	58	115	18	209	607
〃 (0.7mm 以下)	2,239	7,493	5,932	15,664	12,665	52,115	5,687
軋 軌	273	750	2,627	3,650	951	7,592	10,606
線 材	416	94	23	538	5,761	39,454	39,689
シ ー ト	285	107	32	424	193	1,167	2,515
パイ ン グ	281	—	—	281	72	1,626	6,439
鋼 其 他	43	503	48	594	906	3,898	4,147
計	448	523	807	1,778	1,485	8,989	5,783
計	5,157	20,708	17,706	43,571	42,267	193,028	101,581
硫 石	6,493	508	8,108	15,109	3,026	33,810	82,524
炭	—	—	—	—	—	99	147
フ タ	—	74	14	88	185	2,627	2,498
レ ゾ	—	20	53	73	93	1,317	499
安 酸	—	—	—	—	—	—	—

昭和8年7月中神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表

(其の1) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼の部													
丸鋼		1 3/4	48	7	5	1 3/8	3	80	47	不等邊山形鋼		1	2
8mm	51	1 7/8	47	7.5	5	1 3/4	26	82	123	mm mm		1 5/8	3
8.8	251	2	87	12	20	1 7/8	1	87	24	65 x 50	95	1 1/2	3
9	350	2 1/8	4	50	10	2	156	90	2,428	75 x 50	60	1 3/8	6
11	20	2 1/4	52	55	10	2 1/8	17	91	5	75 x 65	90	B.W.G.No.	
11.7	351	2 3/4	76	65	10	2 1/16	57	92	508	90 x 75	260	20	25
12	966	2 3/8	22	75	11	2 1/4	86	94	59	95 x 75	15	19	2
16	289	2 7/8	1	130	10	2 5/16	55	98	155	100 x 75	139	18	32
19	294	3	58	其 他	6	2 3/8	5	100	55	150 x 90	99	17	10
22	65	3 1/4	11	計	808	2 1/2	92	101	10	150 x 100	312	16	19
25	61	3 1/2	22	平鋼		2 3/16	167	102	32	5" x 3 1/2"	195	15	31
26	3	3 3/4	6			2 1/2	7	104	104	計	1,265	14 1/2	2
29	3	4	85	19mm	10	2 3/8	58	110	11	溝形鋼		14	24
32	28	4 1/4	92	20	3	2 3/4	33	112	1,812	mm mm		13 1/2	1
35	3	4 1/2	89	22	10	3	460	115	20	60 x 30	1	13	21
36	51	4 3/4	21	22.2	101	3 1/16	3	120	404	100 x 50	80	12 1/2	2
38	86	5	92	24	5	3 1/8	151	125	5	127 x 63	100	12	12
40	5	5 1/8	1	25	10	3 1/16	5	127	9	152 x 60	61	11	1
42	82	5 1/2	50	26	11	3 1/4	60	133	30	152 x 76	49	0.75mm	5
44	63	6	47	26.5	234	3 3/8	128	142	1,049	180 x 70	21	0.98	2
45	5	6 1/4	1	30	1	3 1/2	149	149	205	5" x 2 1/2"	34	1	10
48	20	6 1/2	21	31	10	3 3/16	74	166	5	6 x 3	232	1.16	2
50	414	7	19	32	173	3 3/8	172	187	21	12 x 3 1/2	42	1.32	2
55	376	7 1/4	1	34	1	3 1/2	5	190	20	15 x 4	51	1.5	16
60	196	7 1/2	3	35	3	3 3/4	20	其 他	357	計	12,981	1.6	689
65	617	8	43	36	31	3 1/16	2	計		其 他	14	1.7	71
70	237	8 1/2	9	38.5	1	3 7/8	15	リボン		計	685	1.8	46
75	322	9	3	40.3	20	4	234	計	329	工形鋼		1.85	102
80	96	10	3	75	20	4 1/8	49	半圓鋼		9" x 4"	13	2	56
85	15	其 他	215	80	1	4 1/16	10	計	54	mm mm		2.3	174
90	191	計	8,795	90	14	4 1/4	10	六角鋼		75 x 75	17	2.6	3
95	31	造船材料		100	14	4 1/2	136	計	70	125 x 75	20	3	37
100	115	16mm	3	115	1	4 3/4	17	八角鋼		150 x 75	20	3.1	903
110	23	3/8"	1	150	2	4 7/8	8	計	47	其他	43	3.2	200
115	47	3/4"	5	3/8"	9	5	23	其他の棒鋼		計	113	3.5	9
120	20	1/2"	5	3/4"	13	5 1/8	16	計	6	丁形鋼		4	8
125	23	2 3/8	28	7/8"	49	5 1/16	35	鋼矢板		1 1/2" x 1 1/2"	23	4.4	683
130	23	其 他	60	1	180	5 1/4	5	計	25,537	2 1/2" x 2 1/2"	19	4.5	89
135	1	計	97	1 1/4	89	5 1/2	20	型鋼の部		3 x 3	38	5.1	41
140	16	九鋼計	8,892	1 1/2	69	5 3/8	11	等邊山形鋼		4 x 4	10	5.6	4
145	7	角鋼		1 3/4	123	5 1/2	5	2"	52	計	90	6mm	1,788
150	39	3/16"	7	2	222	5 3/4	2	2 1/2	51	鋼板の部		7	4
155	5	3/8"	9	2 1/16	1	5 3/8	5	30	343	鋼板(0.7mm超)		8	503
160	9	1/2"	21	2 1/4	35	5 1/2	16	40	298	1/6"	1,345	9	1,449
170	10	5/8"	21	2 3/8	307	6	5	45	362	3/16"	435	10	262
180	27	7/8"	10	2 1/2	2	7 7/8	5	50	37	1/4"	1,323	10.2	3
200	30	1"	21	2 3/4	185	8 3/8	16	55	980	5/16"	470	11	264
3/16"	77	1 1/8	21	3	73	9 7/8	5	57	1,532	3/8"	163	12	952
7/16"	63	1 1/4	152	3 1/2	2	16mm	21	60	30	7/8"	10	14	16
5/16"	49	1 1/2	5	3 3/4	83	25	30	61	40	1"	471	15	14
3/8"	134	1 3/4	131	4	83	35	5	64	91	1 1/8"	5	16	116
25/64"	3	2"	46	5	7	43	21	55	18	1 1/4"	10	19	110
1/16"	41	2 1/4	21	6	67	51	89	57	5	1 1/2"	471	22	184
7/32"	338	2 1/2	21	7	71	53	21	60	60	1 3/4"	10	25	13
9/16"	1	3	21	8	12	55	18	61	21	2"	5	32	24
5/8"	401	4	2	9	12	66	5	64	91	2 1/2"	5	其 他	815
2 1/32"	1	5	35	10	計	67	20	65	56	3"	10	計	14,109
3/4"	151	6mm	36	11	2,350	68	41	66	26	3 1/2"	471	造船材料	
2 5/32"	1		72	12		69	5	67	20	4"	10	5/16"	240
2 3/16"	1		4	13		70	5	68	20	5"	5	1/4"	153
2 1/8"	5		4	14		71	5	69	20	5 1/2"	5	3/8"	38
1 1/2"	11		4	15		72mm	1,416	72	26	6"	5	7/8"	394
1 1/4"	75		4	16		73	26	73	26	6 1/2"	5	1"	280
1 3/8"	17		3	17		74	20	74	20	7"	5	1 1/8"	278
1 1/2"	45		6	18		75	45	75	45	7 1/2"	5	1 1/4"	106
1 5/8"	15		10	19		76	2	76	2	8"	5	1 1/2"	48
				20		77	8	77	8	8 1/2"	1	1 3/4"	1
				21		78		78		9"	1	2"	2
				22		79		79		10"			

昭和8年7月中 神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別表數量

(其の2) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
18	2	鉄力板		線材の部		10	19	外輪		鋼片・塊鋼			
25	2	lbs		線材		14	4	計	16	フェロクロム	26		
28	2	170	445	B.W.G.No.		16	3			その他			
40	10	100	126	6	5	43mm	5			シート	3,664		
計	1,556	sheets		5	328	70	1	車輪		ブルー	23		
鋼板		100	11	2	7	85	1	計	36	ビレット	5,862		
0.7mm超	15,665	60	36	5mm	12	95	1			ケツグ	28		
計		50	26	6	51	114	3			スチール			
電氣鐵板		40	4	線材計	403	241	2						
0.014"	5	Oil size	1,626	鋼管の部		267	3						
0.5mm	102	Others	1,377	鋼管		364	2						
1.0	20	計	3,651	1/2"	5	其他	394						
其他	2	鋼板計	19,889	3/4"	2	鋼管計	592						
計	129	軌條及附屬品の部		1	13	其他鋼材の部							
縞鋼板		軌條		4	10	特殊鋼							
4.5mm	55	lbs		4 1/2	1	丸鋼	559						
5	30	108	215	6	8	角鋼	111						
6	72	93	200	6 3/8	18	平鋼	45						
8	37	Elevator		7	17	鋼板	172						
9	39	用	28	8	29	其他	4						
3/16	67	其他	94	8 1/2	4	計	891	其他鋼材計	943				
1/4	101	車附計	537	8 3/8	38	鋼材計	56,847						
5/16	50			9	9								
計	444												

東京大阪市中相場

(東京 8月7日 8月18日 8月25日)
(大阪 上 8月5日 中 8月15日 下 8月28日)

寸法	8月上旬	8月中旬	8月下旬
	東京 大阪	東京 大阪	東京 大阪
丸鋼			
6mm	9'10 8'50	9'20 9'00	9'10 8'60
9	9'00 8'70	8'80 8'80	8'70 8'50
12	" 8'80	8'90 "	8'80 8'60
19	" "	8'80 "	8'50 "
25	" "	" "	" "
50	10'00 10'30	10'00 10'20	9'90 10'30
65	" "	" "	" "
角鋼			
9mm	9'50 9'20	9'30 9'20	9'40 9'20
12	9'60 9'30	9'50 "	9'50 9'30
15	9'70 10'00	9'60 9'40	" 9'40
19	9'60 "	9'50 9'50	" 9'50
38	13'00 "	13'20 12'50	13'00 13'00
平鋼			
6mm×38mm	9'20 9'20	9'10 9'20	9'00 9'00
6×50	9'30 9'30	" 9'30	" 9'10
6×75	10'50 10'00	10'50 9'70	10'70 9'90
9×100	10'80 "	10'80 10'20	11'00 10'00
12×100	" "	" 10'30	11'20 "
等邊山形鋼			
mm mm mm			
6×50×50	9'20 9'40	9'10 9'30	9'00 9'25
6×65×65	" "	" "	" 9'35
9×75×75	" "	" "	" 9'25
9×130×130	10'40 10'80	10'30 10'80	10'30 11'00
12×130×130	" "	" 10'50	" "
15×150×150	10'60 11'50	" 10'80	10'40 11'10
不等邊山形鋼			
mm mm mm			
10×50×75	10'00 9'50	9'60 10'00	9'60 9'55
10×75×100	9'00 "	9'30 9'80	9'30 9'50
10×90×125	" 10'30	" 10'20	" 10'50
9×100×150	10'40 10'80	10'30 10'50	10'30 11'00
12×100×150	" "	" 11'00	" 11'20

寸 法	8 月 上 旬		8 月 中 旬		8 月 下 旬	
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
	溝 形 鋼					
mm mm mm						
5×50×100	10'50	10'50	10'30	10'80	10'60	11'00
6×65×125	11'40	11'80	11'40	11'30	11'10	11'50
¾×3'×6''	11'70	12'30	11'50	12'00	11'60	12'50
¾×3×8	10'50	10'70	10'30	11'00	10'30	11'30
9×90×250	11'40	11'80	11'40	11'50	11'50	12'00
10×90×300	11'50	〃	〃	12'00	11'60	〃
工 形 鋼						
mm mm mm						
5½×75×150	11'40	11'00	11'80	11'50	11'90	11'20
7×100×200	10'50	〃	10'20	10'30	10'00	10'90
9×150×300	〃	〃	〃	11'00	10'10	11'00
12×150×350	10'60	9'50	10'50	10'50	10'50	10'80
10×125×250	10'50	11'00	10'60	11'00	10'70	11'10
鋼 板						
mm						
1'6×3'×6'	14'30	13'70	14'50	14'00	14'40	14'00
1'6×4×8	15'50	14'70	14'90	14'30	15'00	14'50
3'2×4×8	13'20	13'50	12'90	13'40	13'20	13'30
3'2×5×10	13'40	〃	13'20	13'60	〃	〃
6'0×4×8	12'70	12'50	12'60	12'60	12'50	12'70
6'0×5×10	〃	〃	〃	〃	〃	12'80
9'0×4×8	〃	〃	〃	12'70	〃	12'50
9'0×5×10	〃	〃	〃	〃	〃	〃
薄 鋼 板 (13 枚)						
英 川	—	—	—	—	—	—
8 崎	55	56'7	57	57	55	55
幡 幡	55	56'7	57	57	55	55
鋳 力 板						
米 {170lbs	28'00	28'20	27'50	28'00	27'50	26'60
{100	15'40	15'30	15'20	15'30	15'20	14'70
英 {170	26'50	27'00	26'50	26'60	26'50	26'00
{100	14'30	14'50	14'00	14'50	14'00	14'00
八幡 {170	27'30	28'00	27'50	27'50	27'50	26'60
{100	14'80	15'10	14'80	14'80	14'80	14'50
線 材						
No. 5 #	115'00	115'00	116'00	115'00	119'00	117'00

備考 単位 100 kg につき (置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は噸當り。鉄力板は 1 箱當り。

昭和8年6月中棒鋼寸法別揚地別引渡高表

(單位噸)

區 分 寸 法	丸 鋼				規格品及特殊鋼				合計
	民間向普通鋼								
	阪神 揚	京濱 揚	其他	計	阪神 揚	京濱 揚	其他	計	
7.5mm	—	—	2	2	—	—	—	—	2
8	40	—	—	40	—	—	—	—	50
8.5	—	20	3	23	—	—	—	—	23
9	2,090	3,124	361	5,575	—	—	4	4	5,579
10.5	—	—	5	5	—	—	—	—	5
12	—	—	—	—	—	—	11	11	11
15	—	—	—	—	—	—	170	170	170
16	10	4	18	32	—	—	56	56	88
18	—	—	—	—	—	—	6	6	6
19	23	—	—	23	—	—	51	51	74
21	—	—	11	11	—	—	5	5	16
22	293	1	36	330	—	—	11	11	341
24	—	—	—	—	—	—	2	2	2
25	3	3	2	8	—	—	—	—	8
26	—	—	2	2	—	—	—	—	2
28	12	—	—	12	—	—	—	—	12
32	1	3	23	27	—	—	—	—	27
34	—	3	—	3	—	—	2	2	5
36	—	12	14	26	—	—	—	—	26
38	—	5	4	9	—	—	—	—	6
44	—	—	16	16	—	—	—	—	16
46	—	—	1	1	—	—	—	—	1
50	157	74	46	277	—	—	8	8	285
55	341	94	78	513	—	—	3	3	516
60	13	29	25	67	—	—	2	2	69
65	56	27	81	164	—	—	—	—	164
70	30	34	6	70	—	—	7	7	77
75	75	14	26	115	11	—	3	14	129
80	43	45	15	103	—	—	—	—	103
90	81	45	36	162	—	—	11	11	173
100	140	45	17	202	—	—	10	10	212
110	12	17	1	30	—	—	—	—	30
115	4	25	2	31	—	—	—	—	31
125	—	—	2	2	—	—	—	—	2
130	8	35	1	44	—	—	—	—	44
140	11	15	10	36	—	—	—	—	36
150	23	56	5	84	—	—	—	7	91
160	14	16	4	34	—	—	—	—	34
170	6	—	—	6	—	—	—	—	6
180	2	3	8	13	—	—	—	—	13
190	29	10	—	39	—	—	—	—	39
200	14	—	—	14	—	—	—	—	14

計 3,531 3,759 861 8,151 11 — 369 380 8,531

區 分 寸 法	角 鋼				規格品及特殊鋼				合計
	民間向普通鋼								
	阪神 揚	京濱 揚	其他	計	阪神 揚	京濱 揚	其他	計	
12mm	—	3	—	3	—	—	—	—	3
22	15	3	1	19	—	—	—	—	19
25	30	35	15	80	—	—	—	—	80
28	—	1	2	3	—	—	—	—	3
32	82	38	2	122	—	—	—	—	122
44	20	4	—	24	—	—	—	—	24
50	15	6	—	21	—	—	—	—	21
60	4	—	—	4	—	—	—	—	4
65	66	75	11	152	—	—	—	—	152
70	5	—	—	5	—	—	—	—	5
75	94	17	6	117	—	—	—	—	117
90	22	27	3	46	—	—	13	13	59
100	140	186	—	326	—	—	16	16	342
115	—	3	—	3	—	—	—	—	3
120	15	6	2	23	—	—	—	—	23
130	—	27	15	42	—	—	—	—	42
150	2	18	—	20	—	—	—	—	20
計	510	443	57	1,010	—	—	29	29	1,039

平 鋼

區 分 寸 法	阪神 揚	京濱 揚	其他	計	阪神 揚	京濱 揚	其他	計	
19mm	147	209	48	404	—	—	—	—	404
22	49	39	11	99	—	—	—	—	99
25	138	188	54	380	—	—	—	—	380
32	72	85	3	160	—	—	—	—	160
38	9	6	1	16	—	—	—	—	16
50	2	3	—	5	—	—	—	—	5
65	23	—	1	24	—	—	—	—	24
75	23	63	7	93	—	—	—	—	93
90	2	36	17	55	—	—	—	—	55
100	61	21	—	92	—	—	—	—	92
125	—	—	—	—	—	—	7	7	7
150	—	—	4	4	—	—	—	—	4

計 526 650 156 1,332 — — 7 7 1,339

總計 4,567 4,852 1,074 10,493 11 — 405 416 10,909

昭和8年7月中當所品種寸法別生産高

(單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼の部		中形角鋼		型鋼計 17,110		耳付中鋼板		0.5		鋼線			
小形丸鋼		38mm	5	70	110	修鋼計 29,530		計 1,255		11mm	2		
9mm	5,253	40	2	75	1,095	鋼板の部		鉄力板		5.5	3		
11	30	44	7	100	6.8	薄鋼板		lbs		5	2		
12	51	46	4	計 2,299		13	1,429	耳付厚鋼板		4.9	1		
13	203	50	64	等邊大形山形鋼		7	104	6mm	618	4	6		
15	79	55	3	130mm	2,033	30	12	7	27	3.9	1		
16	342	60	11	150	490	24	180	8	371	3.4	1		
18	13	70	3	計 2,523		0.5mm	11	9	330	3	26		
19	582	80	23	等邊計 5,937		計 1,736		10	72	2.3	3		
20	29	100	13	不等邊小形山形鋼		中鋼板		11	6	0.65	1		
21	30	計 135		mm mm		B.W.G.No.		12	318	計 46			
22	63	角鋼計 575		50×35	36	20	435	13	28	線針計 8,653			
23	19	小形平鋼		計 36		0.8mm	68	14	26	其他の部			
24	18	19mm	16	不等邊中形山形鋼		1.2	39	15	6	鍛成品			
25	77	22	123	mm mm		1.4	10	16	109	普通鋼	93		
27	15	25	79	65×50	222	1.5	29	18	1	汽罐用	2		
28	2	32	102	75×50	173	1.6	1,085	19	15	庖丁用	3		
31	2	38	12	75×65	112	1.8	10	20	19	客車用	36		
32	50	44	20	100×75	809	1.85	393	22	7	特殊電	24		
36	19	50	93	計 1,316		2	108	23	1	計 232			
計 6,877		55	15	不等邊大型山形鋼		2.2	1	25	12	其他			
中形丸鋼		計 460		mm mm		2.3	406	31	2	外車輪	236		
38mm	14	中形平鋼		125×75	906	2.5	46	32	5	ボルト	279		
40	7	60mm	104	150×90	1,298	2.6	45	35	1	ナット	44		
42	6	65	70	150×100	1,210	2.9	54	40	2	リベット	43		
44	59	70	88	計 3,414		3	177	計 1,978		ナット	1		
46	13	75	501	不等邊計 4,766		3.2	732	綑中鋼板		軌條の部			
48	9	80	25	溝形鋼		3.5	71	3.2mm	3	輕軌條			
50	306	90	429	mm mm		4	336	4.5	48	6K	694		
55	470	100	793	125×65	638	4.5	370	5	26	8	398		
60	93	115	7	150×75	969	5	244	計 77		9	601		
65	157	180×75	819	計 2,426		5.5	40	綑厚鋼板		12	455		
70	114	工形鋼		乙形鋼		計 4,875		耳付綑中鋼板		15	635		
75	159	mm mm		mm mm		厚鋼板		3.2mm	3	重軌條			
80	60	150×125	55	100×50×40	10	6mm	1,151	4.5	48	30K	449		
85	41	180×100	366	150×57×65	80	8	119	5	26	40	11,127		
90	302	200×100	847	150×80×70	114	9	944	計 81		50	1,005		
95	141	250×125	2,162	計 3,430		10	610	耳付綑厚鋼板		附屬品			
100	92	計 2,426		丁形鋼		11	1,211	4.5	68	トラック	34		
計 2,043		其他の棒鋼		mm mm		12	26	5	68	ボールト	990		
大形丸鋼		引拔磨丸	15	100×50×40	10	13	639	計 16,581		ナット	50		
105mm	7	スケルプ		150×57×65	80	14	117	耳付綑厚鋼板		鋼塊			
110	59	72mm	96	150×80×70	114	15	234	6mm	99	普通鋼	12,126		
115	3	計 96		計 204		16	252	8	13	汽罐用	15		
120	5	棒鋼計 12,420		型鋼の部		17	2	9	29	鐵氣爐鋼	1,680		
125	10	等邊小形山形鋼		等邊小形山形鋼		18	11	計 141		鑄造鋼	229		
130	36	20mm	3	20mm	3	19	180	ユニバーサル平鋼		鋼片			
170	21	25	208	30	79	20	126	11mm	3	外部向	5,445		
計 141		35	38	40	239	22	77	15	2	内部向	78,395		
丸鋼計 9,061		50	548	50	548	25	85	19	155	計 83,840			
小形角鋼		計 1,115		球山形鋼		26	1	22	23	シートバー			
9mm	1	等邊中形山形鋼		mm mm		28	1	25	34	外部向	7,040		
12	178	60mm	59	150×75	3	32	7	製釘材		内部向	10,402		
16	116	65	377	180×75	168	35	4	線釘材の部		短尺及屑鋼			
19	111	計 1,115		5½"×3"	27	36	11	線材		短層	1,277		
22	11	等邊中形山形鋼		8×3½	135	37	3	5.5mm	6,904	尺鋼	1,800		
25	19	計 333		計 440		38	1	計 6,904		計 3,077			
30	1	等邊中形山形鋼		計 440		40	2	製釘材					
32	1	計 1,115		計 440		45	1	5.5mm	1,703				
36	2	計 333		計 440		珪素鋼板		計 1,703					
計 440		計 333		計 440		0.35	992	計 1,703					
計 440		計 333		計 440		0.43	223	計 1,703					

昭和8年5月中國別輸入數量表

(單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	埃	和	典	合	關	印	其他	計	本年度 累 計
條 及 竿 鐵 (丸、角及平形にして徑邊又は 幅 15mm を超えざるもの)	40	43	797	30	25	—	106	24	—	—	3	1,346	2,554
〃 (丸、角、平のもの其他)	125	518	3,161	1,437	75	—	270	257	—	29	455	6,327	11,371
〃 (テ ー 形 及 ア ン ゲ ル 形)	119	573	2,951	377	—	—	—	—	—	16	433	4,469	7,641
〃 (其 他)	13	—	1,380	27	—	—	26	73	—	6	—	1,525	4,828
レ イ ツ シ ュ、 プ レ ー ト	—	—	70	—	—	—	—	42	—	43	—	155	458
ワイヤーロード (巻きたるものにして徑 5mm を超えざるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	—	6	16
〃 (巻きたるもの其他)	996	358	3,063	612	—	—	668	762	—	—	306	6,765	22,722
鐵 板 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mm を超えざる珪素鋼板)	5	—	76	—	—	—	—	69	—	—	—	150	597
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mm を超えざるもの其他)	419	—	—	26	—	—	—	—	—	—	—	445	865
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 3mm を超えざるもの)	6	—	1,430	550	—	—	9	9	—	—	—	2,004	6,150
〃 (金屬を鍍せざるもの其他)	1,929	93	4,663	1,780	—	—	1	40	—	37	525	9,067	32,938
〃 (錫鍍したるもの)(葉鐵及葉鋼)	4,277	134	5,069	—	—	91	—	978	—	—	878	11,427	40,365
〃 (亞鉛鍍したるもの)	—	15	—	59	—	—	—	10	—	—	2	86	340
〃 (其他卑金屬を鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
鐵 線	13	—	15	—	8	—	50	26	—	—	—	112	373
鐵 帶	73	86	181	26	17	—	125	3	—	—	—	549	1,858
バ ラ ゴ ン、 ワ イ ヤ ー	494	487	2,212	11,629	—	—	10	30	5	—	1,984	16,831	41,977
線 索	3	—	10	—	—	—	2	—	—	—	—	15	71
線 索	6	—	—	—	—	—	—	18	—	—	—	6	29
ア プ ド、 ツ ウ イ ス ト、 ワ イ ヤ ー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	18	51
鐵 管	5	108	478	35	—	—	7	418	—	—	21	1,072	3,130
鐵 特 殊 鋼 (稅 表 一)	60	—	85	—	287	—	205	2	—	—	94	733	2,362
鐵 道 車 輛 用 車 輪 及 車 軸	2	—	2	—	15	—	8	1	—	—	—	28	94
鐵 道 車 輛 用 タ イ ヤ ー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60
鐵 道 車 輛 用 ス プ リ ン グ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	8,585	2,394	25,643	16,866	427	91	1,487	2,762	5	137	4,739	63,136	180,85
フ エ ロ シ ル コ ン 及 シ リ コ ス ビ ー ゲ ル ア イ ゼ ン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
其 他 の 不 可 鍛 成 鐵 合 金	8	—	36	—	—	—	28	—	—	—	—	72	218
シ ー ト ベ ー (テ イ ン バ ー を 含 む)	—	8,656	1,271	88	—	26	—	—	—	338	—	10,379	22,875
イ ン ゴ ッ ト、 プ ル ー ム、 ビ レ ッ ト 及 ス ラ ッ プ	26	—	5,575	1,016	—	—	25	143	1	596	236	7,618	21,120
ケ ッ グ ス チ ー ル 及 パ ン プ ス チ ー ル	—	—	—	—	—	—	8	—	—	—	—	8	107
其 他 の 塊 及 錠 鐵	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	34	8,656	6,882	1,104	—	26	61	143	1	934	236	18,077	44,325
銑 屑 及 故 鐵	1,016	—	100	—	—	—	4,551	—	—	14,439	37,610	57,716	285,417
	7,397	74	544	3,008	—	74	—	76,362	134	20,738	22,145	130,476	347,495

昭和8年8月中發表各種鋼材先物建値表

所屬別	區分 種類	外注値段			建値 月日	積 月				備 考
		沖着	爲替	河岸着		9、10 月積	10月積	10、11 月積	10、11、 12月積	
關東鋼材	丸鋼 { 9mm 50mm-100mm ベース	5-18-0 5-6-6 5-6-6	1/2-3/8 " 11	124.07 114.63 114.63	8月10日 " "	— — 97	— — —	— — —	82 102 —	{ ベース値段は 8、9 月積値 段なり
製鐵所	角鋼 { 鋼製鐵所分 平鋼型山形鋼 大工溝形鋼 { 時寸法	5-5-6 5-6-0 5-0-0 5-14-0 5-1-3	1/2-3/8 " " " "	113.80 " 114.22 109.29 120.79 110.31	8月10日 " " " "	— — — — —	— — — — —	102 102 101 97 110 97	— — — — — —	2 圓上げ " " " " "
	中型山形共販	5-5-6	1/2-7/16	113.44	8月11日	—	—	90 91	—	3 圓下げ "
	小型山形共販	6-7-6 5-18-6 5-14-3 5-10-0	1/2-7/8 " " "	131.88 124.48 120.99 117.50	8月18日 " " "	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	未決定 " " "
	厚板共販	6-13-6	1/2-3/8	136.81	8月21日	—	—	108 116	—	据置 "
	中板共販	1.6mm 2.3mm 3.2mm 4.5mm	7-2-0 6-18-0 7-1-9 6-13-0	150.13 146.86 143.09 135.93	8月12日 " " "	— — — —	— — — —	140 135 128 120	— — — —	据置 " 2 圓上げ "
常盤會	黑薄板 { 内地向 { 13枚物 6 呎 } 輸 出 向 { 7 呎 } 8 呎 } 輪 出 向 { 13枚物 6 呎 } 7 呎 } 8 呎 }	12-5-0 12-0-0 " " 12-5-0 12-0-0 " "	1/2-3/8 " " " " " " "	223.75 210.60 209.13 208.88 185.80 174.27 173.02 172.84	8月25日 " " " " " " "	150 150 150 150 140 140 140 140	— — — — — — — —	— — — — — — — —	— — — — — — — —	黑鉄共販は 9 月末日を以て 解消に決定したる爲今月の 建値なし、依つて今月より 川崎造船製鉄工場と四社に て成る常盤會建値を掲記す
	黑厚板 { 12 枚物 11 呎 } 10 呎 } 9 呎 } 8 呎 } 7 呎 } 6 呎 } 5 呎 } 4 呎 } 3 呎 }	11-10-0 11-5-0 10-12-6 10-7-6 9-15-0 9-5-0 8-17-6 8-15-0 8-1-6 7-19-0	1/2-3/8 " " " " " " " " "	234.86 229.89 219.49 215.33 204.92 196.59 190.35 176.63 165.39 163.32	8月25日 " " " " " " " " "	149 148 147 146 145 144 143 142 141 140	— — — — — — — — — —	— — — — — — — — — —	— — — — — — — — — —	— — — — — — — — — —
線材共販	線材 { 内地向 輸 出 向	7-0-0 —	1/2-7/16 —	138.69 "	8月15日 "	115 100	— —	— —	— —	据置 "
製鐵所	鋳力板 { 170lbs 100	1-14-10 0-18-7	1/2-7/16 "	30.70 16.45	8月14日 "	27.00 14.00	— —	— —	— —	1 圓 20 錢上げ 80 錢上げ 据置 " "
	珪素鋼板 (函入) { B-級 C-級 D-級 T-級	21-2-6 27-11-6	1/2-3/8 "	358.63 467.96	8.16 " 8.18 " 6.17	— — — — —	305 325 345 420	— — — — —	— — — — —	美装鋼板は建値發表せず 發表中止 "
	美装鋼板 { #18以下 { 鷲印 1.6mm以上 { 鷲印 鳩印 鳩印	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —
	縞ス コ ッ プ 用 鋼 板	—	—	—	6.17	—	—	—	—	—
	重軌條 (繼日板共) 輕軌條 { 10 哩未満 10 哩以上	— —	— —	— —	8.26 7.3	— —	— —	— —	— —	次回三軌會迄 150 圓 115圓 { 2圓上げ次回迄 113圓
	鋼矢板	—	—	—	2.8	—	—	—	—	次回會議迄 155 圓

8. 月. 上. 中. 下. 旬 各 種 輸 入 速 報

(自 7 月 28 日至 8 月 7 日)

(自 8 月 8 日至 8 月 17 日)

(自 8 月 18 日至 8 月 27 日)

品名	神戸				大阪				横濱				合計				神戸				大阪				横濱				合計			
	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬	本旬
薄板 (0.7mm 以下)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉄力板	160	862	229	1,251	152	312	678	1,540	108	337	938	2,189	289	601	85	1,625	272	609	646	2,835	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
線材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
B.W.G. 他	—	—	33	33	—	—	—	—	381	414	381	414	286	286	—	—	—	414	286	700	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	—	—	51	51	5	5	—	—	51	102	56	107	97	102	—	—	—	102	97	204	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1.6mm	—	137	76	213	—	—	70	207	25	101	95	308	—	—	215	422	143	244	358	666	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2.3	—	—	50	50	—	—	—	—	—	50	—	50	—	—	—	—	—	50	—	50	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3.2	—	651	54	705	—	—	62	713	20	74	82	787	—	—	205	918	103	177	308	1,095	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4.5	—	223	104	327	—	—	618	841	16	120	634	961	19	19	180	1,021	—	120	199	1,160	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其 他	—	61	38	99	—	—	100	161	18	56	118	217	—	—	50	211	4	60	54	271	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	—	1,072	322	1,394	—	—	850	1,922	79	401	929	2,323	19	19	650	2,572	250	651	919	3,242	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6mm	—	215	191	406	181	181	392	607	41	232	614	1,020	—	181	216	823	—	232	216	1,236	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	—	64	—	64	72	72	40	104	—	—	112	176	—	72	118	222	—	118	294	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	60	35	425	538	102	162	159	212	—	425	261	799	—	162	103	315	—	425	103	902	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	9	174	52	235	20	29	21	195	—	52	41	276	—	29	109	304	—	52	109	385	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其 他	30	151	54	235	78	108	205	356	—	54	283	518	4	112	88	444	—	54	92	610	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	99	657	722	1,478	453	552	817	1,474	41	763	1,311	2,789	4	556	634	2,108	—	763	638	3,427	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
50mm	—	109	41	150	—	—	338	447	15	56	353	503	—	—	—	447	34	90	34	537	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
65	—	127	197	324	—	—	462	589	—	197	462	786	—	—	125	714	55	252	180	966	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
75	—	284	—	284	—	—	432	716	61	61	493	777	7	50	766	190	251	247	1,024	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
90	—	109	—	109	—	—	75	184	—	—	75	184	—	—	184	29	29	29	213	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100	194	81	227	502	—	194	101	182	—	227	101	603	—	194	25	207	76	303	101	704	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其 他	—	—	90	90	101	101	—	—	—	90	101	191	44	145	124	124	15	105	183	374	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	194	710	555	1,459	101	295	1,408	2,118	76	631	1,585	3,044	51	346	324	2,442	399	1,030	774	3,818	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

伊國經濟事情 (1933 年 6 月) (昭和 8 年 7 月 27 日附在米蘭井上領事報告) 産業及労働は 1933 年 5 月末 6,501 工場に使用する労働者数は 679,586 人にして、前月と殆ど同様である。生絲工場にては 2,440 人の減少を示したるも、羊毛 (1,860)、ユータ (778)、靴下 (667)、冶金 (409) 等の増加を見た。

失業者は 6 月末現在数は 883,621 人で、5 月末の 100 萬餘に比し大に減少した。

生産は本年上半年鑄鐵 261,557 噸、鋼鐵 863,450 噸、鐵合成品 17,311 噸、鉛 8,642 噸、錫 11,340 噸、アルミニウム 4,770 噸、銅 120 噸、水銀 326 噸、アンチモニー 157 噸、ベンゼン油 79,619 噸等を生産し、又本年上 5 箇月中に 138 工場にて洋灰 13,247,643 キンタル、87 工場にて酸性磷酸鹽 4,212,434 キンタル、776 工場にて生絲 14,983 キンタル、27 工場にて人造絹絲 150,544 キンタル、16 工場にて硫比銅 719,074 キンタル、271 工場にて紙類 1,471,627 キンタル等を生産した。

外國貿易は 6 月中次の如し。(100 萬利)

輸入 785 (前年同月 984) 輸出 630 (前年同月 703)
入超 155 (同 281)

本年上半年の輸入總額 3,910 百萬利、輸出 3,120 百萬利、入超累計 790 百萬利 (前年同期入超 1,261 百萬利) である。

物價指數は卸賣物價指數 (1913 年を 100 とし) 6 月中は 284.89 にして、日常生活費 (1927 年 6 月を 100 とし) は 6 月中は 74.73 である。

破産数は 6 月中宣告せられたる普通破産数は 856 件、内 31 件は株式會社、又 2 萬利以下の小破産数は 685 件である。

(海外經濟事情 6 年 36 號)

石油販賣狀況 (錦州) 昭和 8 年上半期 (昭和 8 年 7 月 27 日附在錦州後藤領事代理報告)

美孚洋行錦州代理店

販賣地 錦州、高橋、西海口、溝帮子、北鎮、虹螺岬
消費額 2,368 箱 1 箱 10 ガロン入
金額 23,680 元 同 平均 10 元

德士古洋行錦州代理店

販賣地 錦州、北票、義州、高橋、西海口
消費額 6,905 箱 1 箱 10 ガロン入
金額 69,050 元 同 平均 10 元

亞細亞洋行錦州代理店

販賣地 錦州、石山站、高橋、連山、西海口
消費額 4,530 箱 1 箱 10 ガロン入
金額 45,300 元 同 平均 10 元

蘇聯邦石油錦州代理店

販賣地 錦州、義州、朝陽、北票、綏中、興城、西海口
消費額 1,800 箱 1 箱 10 ガロン入
金額 16,200 元 同 平均 9 元

右四代理店合計

消費額 15,603 箱 金額 154,330 元

販賣價格は昭和 8 年 4、5、6 月の 3 箇月間に日本石油約 1,800 箱大連より西海口を経て錦州に輸入せられたるが、其價格極めて低廉 (錦州値段 1 箱 7 元 8 角乃至 8 元) なるに壓迫を受け英米石油は何れも本社に指示を仰ぎ、一律に 1 箱に付 1 元 6 角の價格引下を行ひ對抗するに至り、遂に日本石油は輸入困難なるに至れり。

蘇聯邦石油も目下本社に價格引下を要求中なるが未だ回答に接せざる趣なり。

新舊販賣價格左の如し。(1 箱 1 ガロン入に付)

公司名稱	商標	舊價格 (元)	新價格
美孚	老鷹	10.00	8.40
同	如意	9.80	8.20
同	鷹牌	無箱 9.60	8.00
德士古	紅星	10.00	8.40
同	幸福	9.75	8.15
同	大明銀	無箱 9.60	8.00
亞細亞	元寶	10.00	8.40
同	獅僧	9.75	8.15
同	僧帽	無箱 9.60	8.00
蘇聯邦	黨旗	8.80	—
日本品	蝙蝠他 10 數種	7.80	—

(海外經濟事情 6 年 36 號)